



Mercury-LAVIS

操作説明書

調査前データの読み込み～E工程調書の作成～
調査後の編集までの操作を説明します。

※解説がオプションプログラムの内容である場合があります。ご了承ください。

目次

Mercury-LAVIS 操作説明書

1. ユーザーの登録	1
1-1 管理者ツールの起動	1
1-2 ログイン	2
1-3 ユーザー（編集者）の追加	3
2. 新規グループの作成	4
2-1 データ管理プログラムの起動	4
2-2 新規グループの作成	5
3. 新規地区の作成	6
3-1 新規地区の作成	6
4. 調査前データの読み込み	7
4-1 調査前データの読み込み	7
5. Mercury-Evolutoとの連携	9
5-1 Mercury-Evolutoとの連携設定	9
6. マスターの確認	10
6-1 大字・字マスターの確認	10
6-2 地目マスターの確認	12
6-3 権利マスターの確認	13
6-4 外字マスターの確認	14
7. マスターの確認	15
7-1 所有者の確認	15
7-2 同一人物の設定	16
7-3 共有者の設定	18

8. 調査前チェック	20
8-1 調査前データのチェック	20
8-2 人物の登録内容のチェック	21
9. 相続人の登録	22
9-1 続柄設定	22
9-2 相続人の追加	23
10. Mercury-Evolutoと連携	24
10-1 Mercury-Evolutoの起動	24
10-2 地図XMLの読み込み	25
10-3 操作設定の確認	26
10-4 公図情報の確認	27
10-5 調査前データの連携	28
11. 不要な筆を削除	29
11-1 筆の削除	29
11-2 Mercury-Evoluto連携による筆の削除	30
12. 調査区域の内外指定	32
12-1 調査区域の一括変更	32
12-2 Mercury-Evoluto連携による調査区域の指定	33
13. E工程調書の作成	34
13-1 調書出力の設定	34
13-2 調書の種類	35
13-3 調書の作成	50
13-4 作成調書の一覧表示	52

14. 立会処理	53
14-1 隣地の設定	53
14-2 Mercury-Evolutoから隣地情報を転送	54
14-3 立会日時の設定	55
14-4 Mercury-Evolutoから立会日時を転送	56
14-5 立会調書の作成	58
14-6 H1：地籍調査票の整理	59
14-7 H5：閲覧	61
14-8 H9：実施者検査（閲覧後）	63
14-9 14条調査票	64
15. 調査後の編集	67
15-1 異動処理	67
15-2 地積錯誤	70
15-3 地目変更	71
15-4 住所錯誤	72
15-5 異動事由の順番の変更	73
15-6 合筆	74
15-7 分筆、一部地目変更	76
15-8 表示登記	77
15-9 全土地の異動なし登録	78
15-10 地図番号と地積の取込み	79
15-11 国土調査登記情報ファイルの出力	80
15-12 地籍簿の作成	81
16. 調査後の閲覧確認	82
16-1 調査後の閲覧状況入力	82

1

ユーザーの登録

管理者ツールを起動し、ユーザーを登録します。

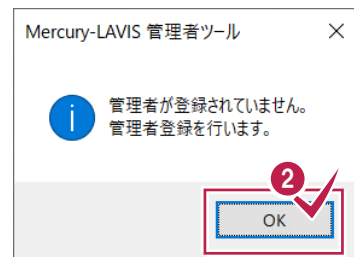
1-1 管理者ツールの起動

管理者ツールは、Mercury-LAVISを使用するにあたって最初に起動させるものです。
管理者データの管理などをおこなうことができます。

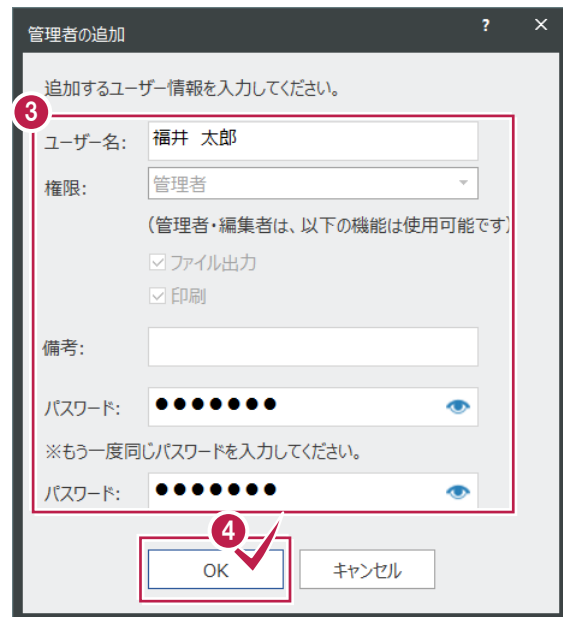
- 1 [Mercury-LAVIS 管理者ツール] をダブルクリックします。



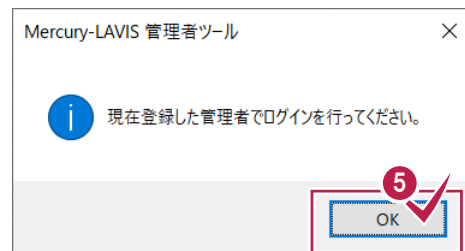
- 2 確認のメッセージが表示されますので、[OK] をクリックします。



- 3 ユーザー名、パスワードを入力します。
- 4 [OK] をクリックします。



- 5 確認のメッセージが表示されますので、[OK] をクリックします。



1-2 ログイン

登録した管理者でログインします。

- 1 ユーザー名、パスワードを入力します。
- 2 [SignIn] をクリックします。

ユーザー名
福井 太郎

パスワード
●●●●●●●●

SignIn

Mercury-LAVIS 管理者ツール

ユーザー情報

動作環境

作業ログクリア

ヘルプ

バージョン情報

閉じる

ログインユーザーの追加、削除、編集を行います。

ユーザー名	権限	出力	印刷	備考
福井 太郎	管理者	○	○	

追加...

変更...

パスワード変更...

削除

ログインユーザーが表示されます。

福井 太郎 管理者

2

新規グループの作成

データ管理プログラムを起動し、新規グループを作成します。

2-1 データ管理プログラムの起動

データ管理プログラムを起動します。

- 1 [Mercury-LAVIS 管理プログラム] をダブルクリックします。

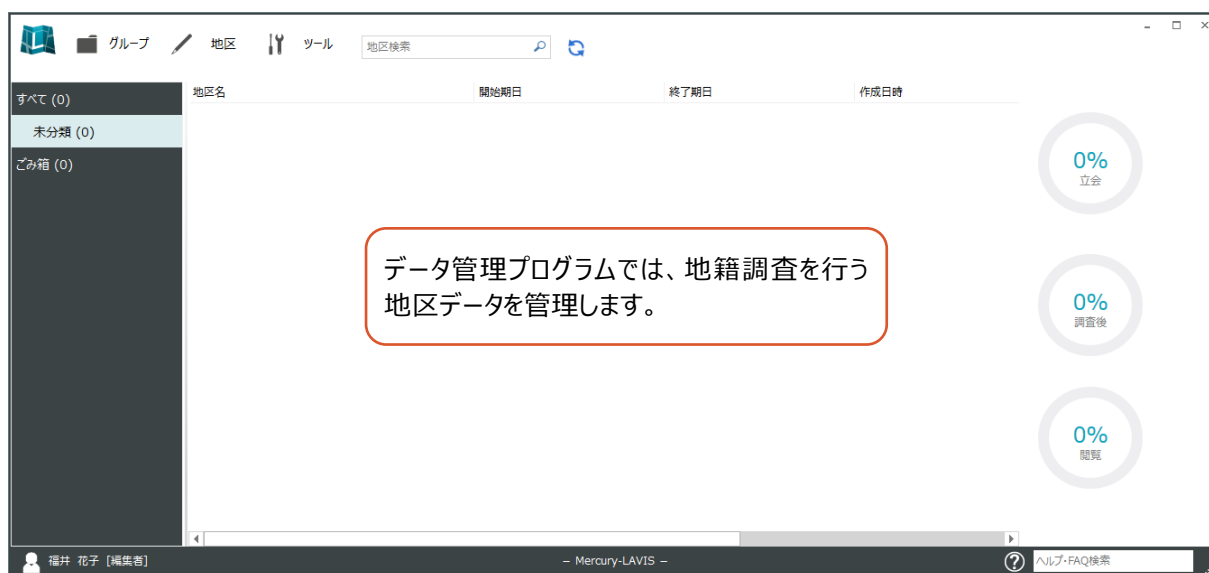
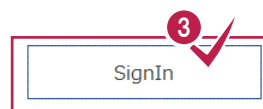


- 2 ユーザー名、パスワードを入力します。

- 3 [SignIn] をクリックします。

ユーザー名
福井 花子

パスワード
●●●●●●●●



2-2 新規グループの作成

新規グループを作成します。

- ① [グループ] - [■グループ] - [新規作成] をクリックします。



- ② グループ名称を入力します。
- ③ [OK] をクリックします。



3

新規地区の作成

グループに新規地区を作成します。

3-1 新規地区の作成

新規地区を作成します。

- 1 [地区] - [■地区] - [新規作成] をクリックします。



- 2 地区名、都道府県、市区町村を入力します。
[名称からコードを取得] をクリックして、市区町村コードを取得します。
- 3 [OK] をクリックします。

The screenshot shows a dialog box titled '地区の新規作成' (New Area Creation). It contains the following fields and options:

- 地区名: A地区
- 調査期間 開始: 令和元年 05月 07日
- 調査期間 終了: 令和元年 06月 24日
- 市区町村コード: 18210 (with a button '名称からコードを取得')
- 都道府県: 福井県
- 市区町村: 坂井市
- 調査区域名: (empty field)
- 備考: (empty field)

At the bottom, there are 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons. A red box highlights the 'OK' button, and a red circle with the number '3' and a checkmark is positioned above it. A red circle with the number '2' and a checkmark is positioned above the '名称からコードを取得' button.

4

調査前データの読み込み

調査前のデータを読み込みます。

4-1 調査前データの読み込み

調査前のデータを読み込みます。

ここでは「C:\¥FcApp¥Mercury-LAVIS¥Sample」フォルダー内の「【サンプル】要約書CSV」を読み込む例で説明します。

- 1 [調査前] - [■読み込み] - [要約書CSV] をクリックします。



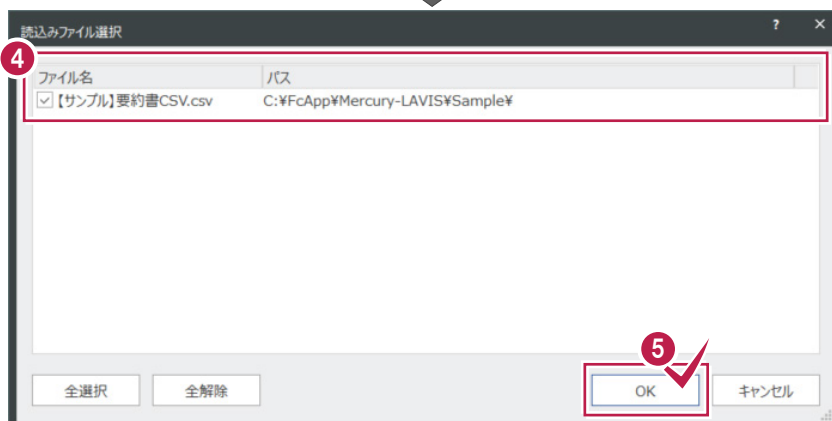
- 2 要約書 CSV が保存されているフォルダーを指定します。

- 3 [OK] をクリックします。



- 4 読み込むファイルのチェックを ON にします。

- 5 [OK] をクリックします。



- 6 確認のメッセージが表示されますので [OK] をクリックします。



読み込まれるデータについて

要約書CSVから以下のデータが読み込まれます。

共通	外字マスター	外字コード 外字ファイル
	権利マスター	権利名
	地目マスター	地目名
筆関連	筆情報	所在（大字、小字） 地目 地番 地積
	権利情報	権利名 受付日 受付番号 共同担保目録 権利者 債務者
	表示履歴	地番 地目 地積 原因及び日時 登記の日時
人関連	人物情報	登記氏名 登記住所
	共有者情報	登記氏名 登記住所 持分

5

Mercury-Evoluto との連携

Mercury-Evolutoと連携するときは、大字・字、地番名の一致条件を設定します。

5-1 Mercury-Evolutoとの連携設定

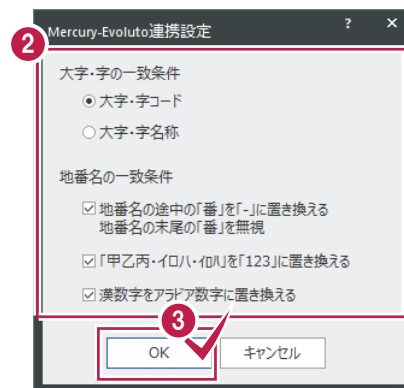
Mercury-Evolutoとの連携条件を設定します。

- 1 [設定] – [■Mercury-Evoluto 連携]
– [設定] をクリックします。



- 2 Mercury-Evoluto と連携するときは、Mercury-Evoluto の画地と Mercury-LAVIS の筆の大字・字（小字）、地番（画地名）が一致していれば、同一の筆とみなします。ここでは、大字・字、地番名の一致条件を設定します。
※数字とハイフンの全角半角の差異は、常に無視します。

- 3 設定を終了したら [OK] をクリックします。



6

マスターの確認

マスターを確認します。

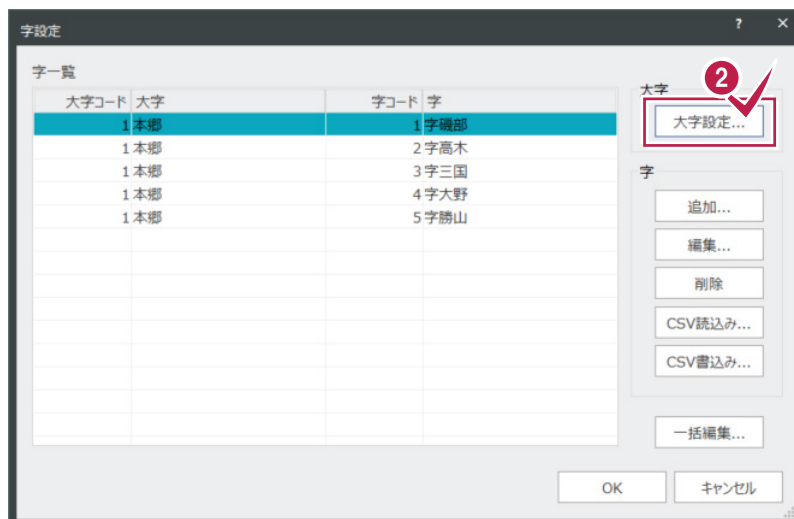
6-1 大字・字マスターの確認

大字・字マスターを確認します。

- 1 [設定] - [■マスター] - [字] をクリックします。



- 2 [大字設定] をクリックします。

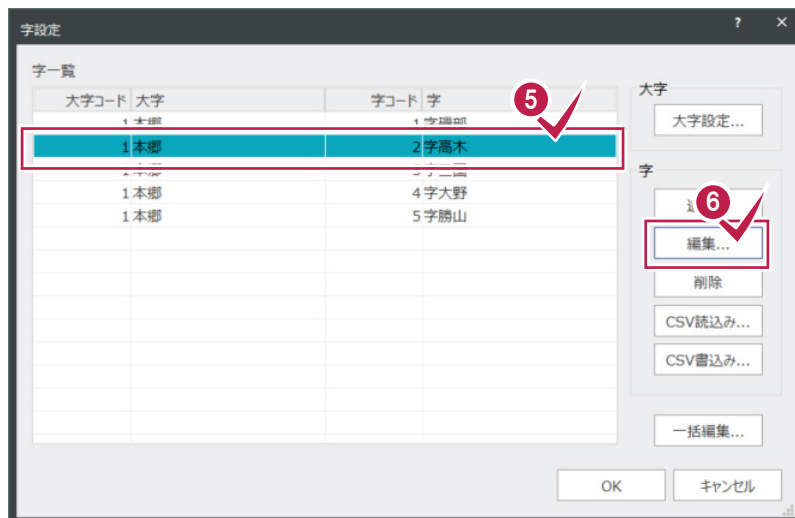


- 3 設定されている大字を確認します。
- 4 確認を終了したら [OK] をクリックします。



⑤ 確認する字を選択します。

⑥ [編集] をクリックします。



⑦ 大字、字名を確認します。

⑧ 確認を終了したら [OK] をクリックします。



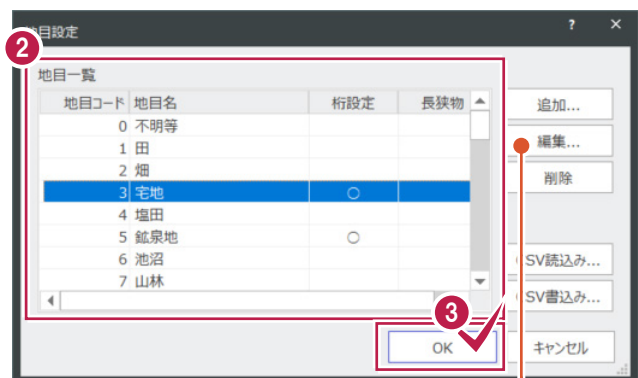
6-2 地目マスターの確認

地目マスターを確認します。

- 1 [設定] - [■マスター] - [地目] をクリックします。



- 2 地目を確認します。
- 3 確認を終了したら [OK] をクリックします。



[編集] で地目を編集することもできます。

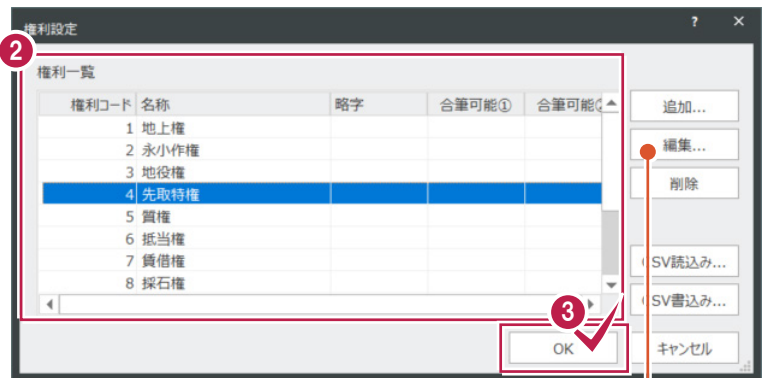
6-3 権利マスターの確認

権利マスターを確認します。

- 1 [設定] - [■マスター] - [権利] をクリックします。



- 2 権利を確認します。
- 3 確認を終了したら [OK] をクリックします。



[編集] で権利を編集することもできます。

6-4 外字マスターの確認

外字マスターを確認します。

- 1 [設定] - [■マスター] - [外字] をクリックします。



- 2 外字を確認します。
- 3 確認を終了したら [OK] をクリックします。



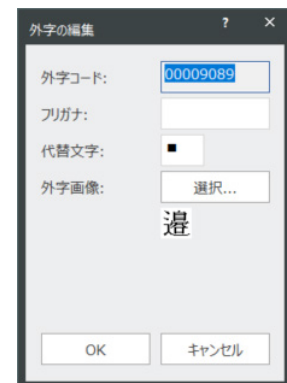
補足

置き換えられた外字は色を変えて表示されます。

The screenshot shows a data table with columns for '調査' (Survey), '調査区域' (Survey Area), '所在' (Location), '地番名' (Lot Name), '地目' (Land Use), '地積㎡' (Area), '登記住所' (Registered Address), '登記氏名' (Registered Name), '隣地' (Adjacent Land), and '立会' (Meeting). The row for '本郷字磯部 514-4' is highlighted in blue, and the name '渡邊小平治' is highlighted with a red box.

調査	調査区域	所在	地番名	地目	地積㎡	登記住所	登記氏名	隣地	立会
内	本郷字磯部	513-1	2:畑	33	福井市新田町本郷字磯部513番地	只野政吉			
内	本郷字磯部	514-1	2:畑	362	福井市新田町本郷字磯部514番地の2	芹沢正司			
内	本郷字磯部	514-2	2:畑	1562	福井市新田町本郷字磯部514番地の2	芹沢正司			
内	本郷字磯部	514-3	3:宅地	662.54	福井市新田町本郷字磯部514番地	芹沢正司			
内	本郷字磯部	514-4	2:畑	374	福井市新田町本郷字磯部514番地の4	渡邊小平治			
内	本郷字磯部	515-1	1:田	1798	福井市新田町本郷字磯部515番地の1	最上泰三			

[編集] で外字を編集することもできます。



7

人物の確認

人物の登録内容を確認します。

7-1 所有者の確認

所有者の登録内容を一覧で確認します。

① [人物] をクリックします。



② 所有者の登録内容を一覧で確認します。



7-2 同一人物の設定

複数の人物データを一人のデータとして扱うように設定します。

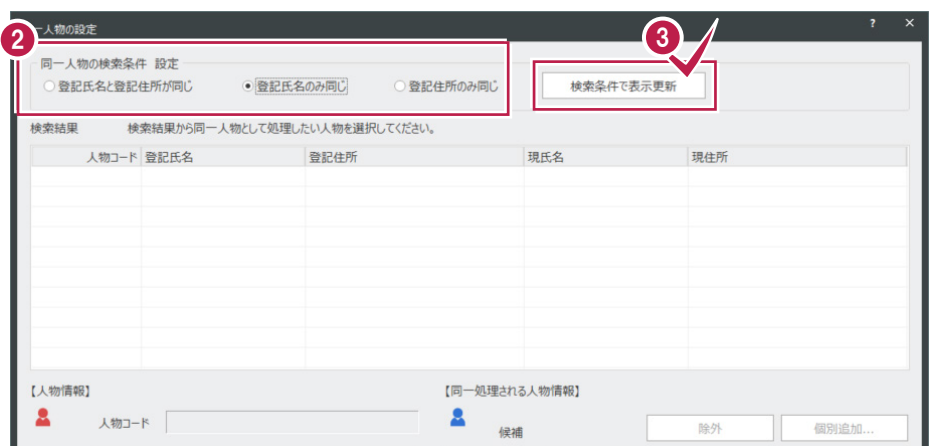
結婚、離婚、誤字等で同じ人物であるにも関わらず、登記情報の表記が異なる場合に使用します。

ここでは「登記指名のみ同じ」で判断します。

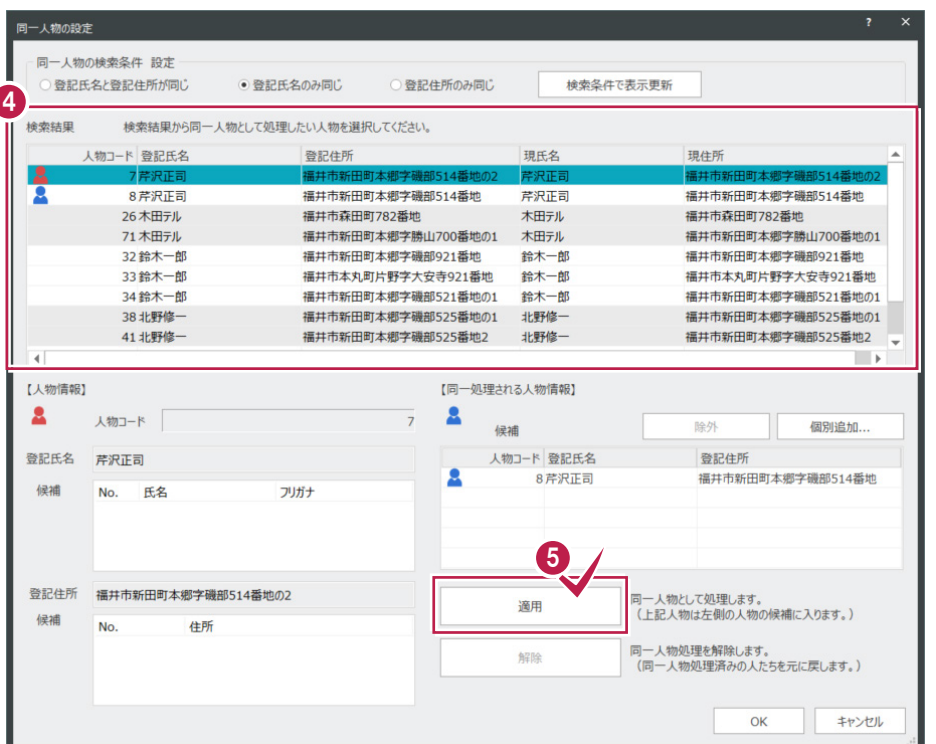
- 1 [人物] - [■人] - [同一人物設定] をクリックします。



- 2 [同一人物の検索条件 設定] で「登記氏名のみ同じ」を選択します。
- 3 [検索条件で表示更新] をクリックします。



- 4 検索結果が一覧表示されますので、同一人物として処理したい人を選択します。
- 5 [適用] をクリックします。



- 6 確認のメッセージが表示されますので
[はい] をクリックします。



- 7 ④⑤⑥の処理を繰り返して、同一人物の設定を行います。

- 8 設定を終了したら、[OK] をクリックします。

同一人物の設定

同一人物の検索条件 設定

登記氏名と登記住所が同じ 登記氏名のみ同じ 登記住所のみ同じ 検索条件で表示更新

検索結果 検索結果から同一人物として処理したい人物を選択してください。

人物コード	登記氏名	登記住所	現氏名	現住所
8	戸沢正司	福井市新田町本郷字磯部514番地	戸沢正司	福井市新田町本郷字磯部514番地
26	木田テル	福井市森田町782番地	木田テル	福井市森田町782番地
71	木田テル	福井市新田町本郷字鶴山700番地の1	木田テル	福井市新田町本郷字鶴山700番地の1
32	鈴木一郎	福井市新田町本郷字磯部921番地	鈴木一郎	福井市新田町本郷字磯部921番地
33	鈴木一郎	福井市本丸町片野字大安寺921番地	鈴木一郎	福井市本丸町片野字大安寺921番地
34	鈴木一郎	福井市新田町本郷字磯部521番地の1	鈴木一郎	福井市新田町本郷字磯部521番地の1
38	北野修一	福井市新田町本郷字磯部525番地の1	北野修一	福井市新田町本郷字磯部525番地の1
41	北野修一	福井市新田町本郷字磯部525番地の2	北野修一	福井市新田町本郷字磯部525番地の2
64	全国信用金庫連合会 (取扱店 東大阪府中区雲野一丁目1番11号)	東大阪府中区雲野一丁目1番11号	全国信用金庫連合会 (取扱店 東大阪府中区雲野一丁目1番11号)	東大阪府中区雲野一丁目1番11号

【人物情報】

人物コード 64

登記氏名 全国信用金庫連合会 (取扱店: 小野信用金庫)

候補

No.	氏名	フリガナ
1	全国信用金庫連合会 (取)	

登記住所 東大阪府中区雲野一丁目1番11号

候補

No.	住所
1	大阪府中区雲野一丁目1番11号

【同一処理される人物情報】

候補

人物コード	登記氏名	登記住所

除外 個別追加...

適用 同一人物として処理します。
(上記人物は左側の人物の候補に入ります。)

解除 同一人物処理を解除します。
(同一人物処理済みの も元に戻します。)

OK キャンセル

- 9 確認のメッセージが表示されますので
[はい] をクリックします。



7-3 共有者の設定

共有者を設定します。

- 1 [人物] - [■人] - [追加 (共有者グループ)] をクリックします。

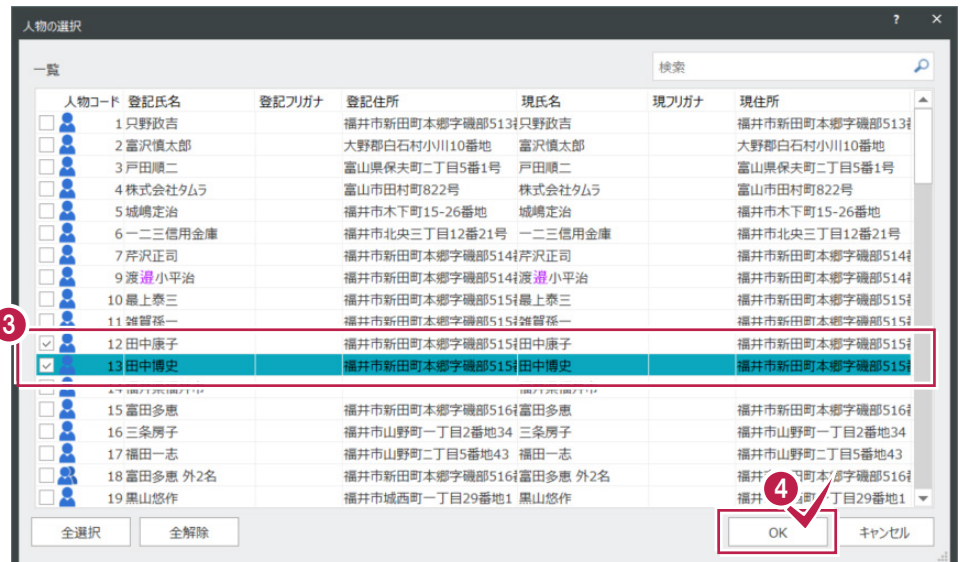


- 2 [追加] をクリックします。



- 3 共有者に設定する人物のチェックをONにします。

- 4 [OK] をクリックします。



5 [名称自動生成] をクリックします。



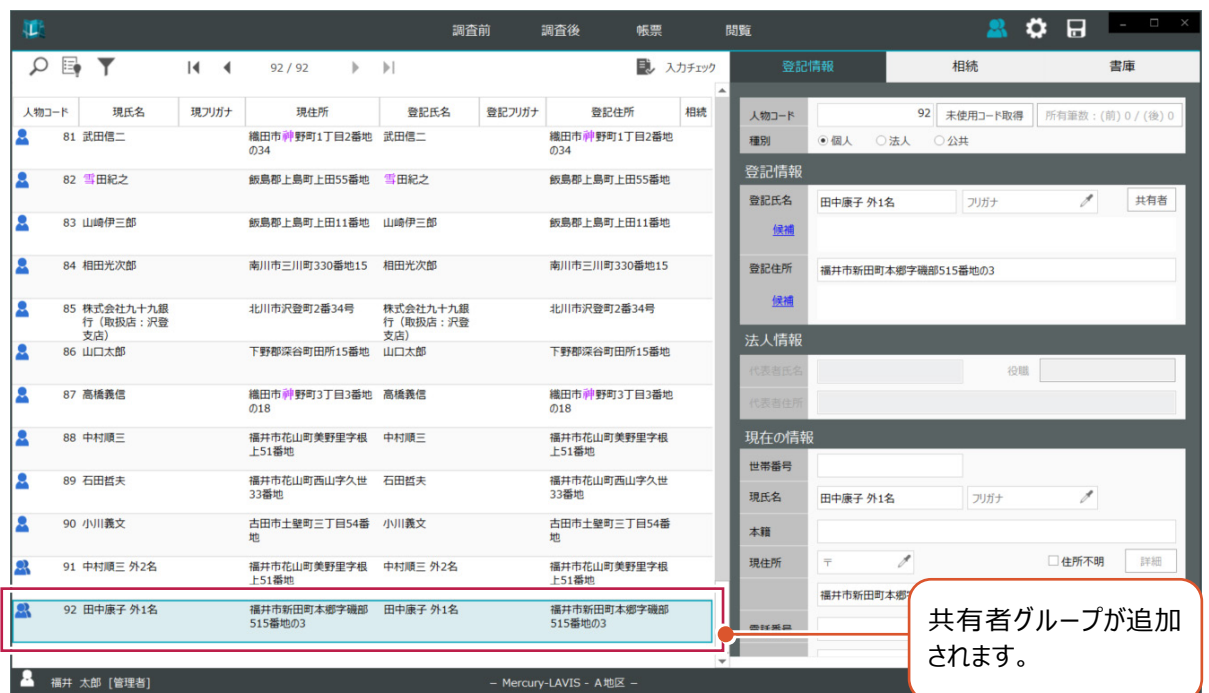
6 確認のメッセージが表示されますので [はい] をクリックします。



7 共有者一覧の先頭の人物名より、「〇〇他〇名」という名称が自動生成されますので、確認します。

8 持分を入力します。

9 確認を終了したら [OK] をクリックします。



8

調査前チェック

調査前の登記情報に未入力項目が無いかのチェックを行います。

8-1 調査前データのチェック

調査前データをチェックします。

チェック対象項目は、所在、地番、地目、地積です。

- 1 [調査前] - [■チェック] - [入力チェック] をクリックします。



- 2 エラーがないときは、確認のメッセージが表示されますので、[OK] をクリックします。



補足

エラーが検出された場合は

エラーが検出された場合は、エラー一覧が表示されます。

エラー項目を選択すると、エラーのある登記情報が赤枠で選択されますので、エラーを修正します。

字名	地番名	チェック内容
本郷字編部	513-1	未入力：地目が未入力です。
本郷字編部	514-1	未入力：地目が未入力です。



[クリップボード複写] で、チェック結果をクリップボードに複写することもできます。
エラーの修正を終了したら、再度 [入力チェック] をクリックします。

8-2 人物の登録内容のチェック

人物の登録内容をチェックします。以下の内容がチェックされます。

●未入力チェック

「登記氏名」「登記住所」に対し、未入力が無いかをチェックします。

●人物コードの重複チェック

「人物コード」に重複が発生していないかをチェックします。

●共有者チェック

・共有者に1名しか設定されていないかをチェックします。(1名の場合は、所有者になります。)

・「持分」に未入力が無いかをチェックします。

・「持分」に全角文字が使用されていないかをチェックします。

・「持分」に数字と「/」(スラッシュ)以外が入力されていないかをチェックします。

・「持分」が「n/m」の形式になっているかをチェックします。

・「持分」の合計が「1」(100%)になっているかをチェックします。

- ① [人物] - [■チェック] - [入力チェック] をクリックします。



- ② エラーの内容が表示されますので、エラーを修正します。ここでは登記住所が未入力なので、登記住所を入力します。エラーの修正を終了したら、再度 [入力チェック] をクリックします。



9

相続人の登録

相続人を登録します。

9-1 続柄設定

被相続人からみた続柄を設定します。

① 相続人を登録する人物を選択して [相続] をクリックします。

② [続柄設定] をクリックします。

登記情報

相続

書庫

続柄設定

相続人(続柄)

相続日 / 内容

備考

田中博史

人物コード : 13

生年月日 : 未設定

死亡年月日 : 未設定

世帯主 外国籍 隠居 死亡

現氏名 : 田中博史

現住所 : 福井市新田町本郷字磯部515番地の7

登記氏名 : 田中博史

登記住所 : 福井市新田町本郷字磯部515番地の7

電話番号 :

携帯番号 :

備考 :

③ 設定されている続柄を確認します。

④ 確認を終了したら [OK] をクリックします。

続柄設定

続柄一覧

続柄コード	続柄名	階層
10	夫	同等
11	妻	同等
20	子(男)	下位
21	長男	下位
22	二男	下位
23	三男	下位
24	養子(男)	下位
25	子(女)	下位
26	長女	下位
27	二女	下位
28	三女	下位
29	養子(女)	下位
40	父	上位
41	母	上位
42	養父	上位
43	養母	上位
50	兄	同等
51	弟	同等
52	姉	同等
53	妹	同等

追加...

編集...

削除

CSV読み込み...

CSV書き込み...

OK

キャンセル

9-2 相続人の追加

相続人を追加します。

- 1 [相続人の追加] をクリックします。

- 2 相続人、相続内容を設定します。
- 3 設定を終了したら [OK] をクリックします。

10

Mercury-Evoluto と連携

この章では、Mercury-LAVIS とMercury-Evoluto の連携の操作について説明します。
連携対象は、Mercury-Evoluto Ver.9の2019年6月出荷版以降です。

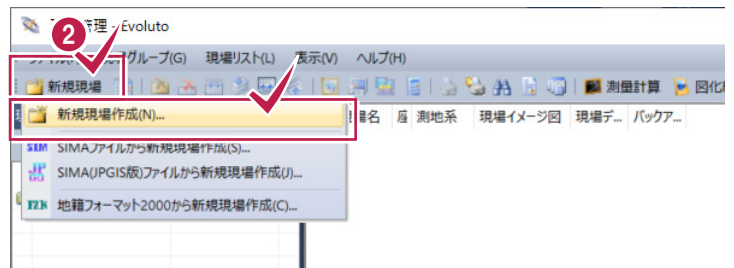
10-1 Mercury-Evolutoの起動

Mercury-Evolutoを起動します。

- 1 Mercury-Evoluto をダブルクリックします。



- 2 [新規現場] - [新規現場作成] をクリックします。



- 3 現場名などを入力します。
- 4 [OK] をクリックします。

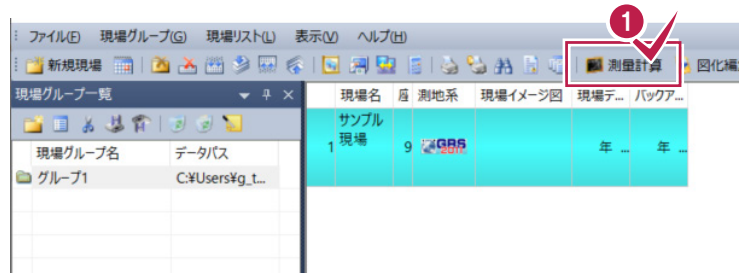


10-2 地図XMLの読み込み

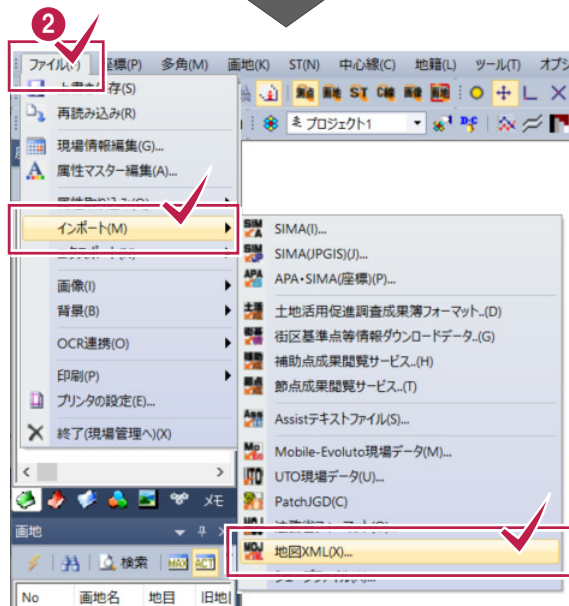
測量計算で地図XMLを読み込みます。

ここでは「C:\¥FcApp¥Mercury-LAVIS¥Sample」フォルダー内の「【サンプル】地図XML」を読み込む例で説明します。

① [測量計算] をクリックします。



② [ファイル] - [インポート] - [地図XML] をクリックします。



③ [参照] で読み込む地図XMLを選択します。

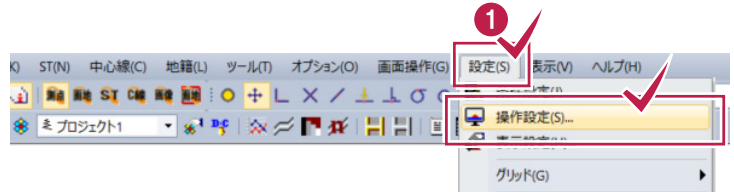
④ [OK] をクリックします。



10-3 操作設定の確認

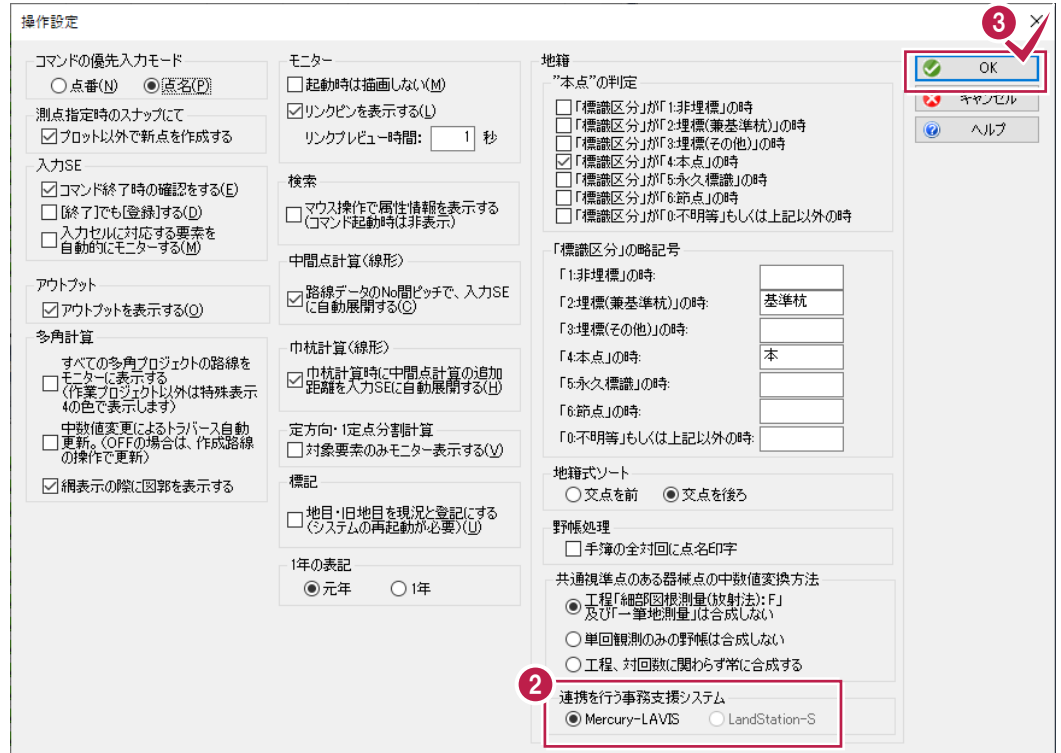
操作設定を確認します。

- 1 [設定] - [操作設定] をクリックします。



- 2 [連携を行う事務支援システム] で「Mercury-LAVIS」を選択します。

- 3 [OK] をクリックします。



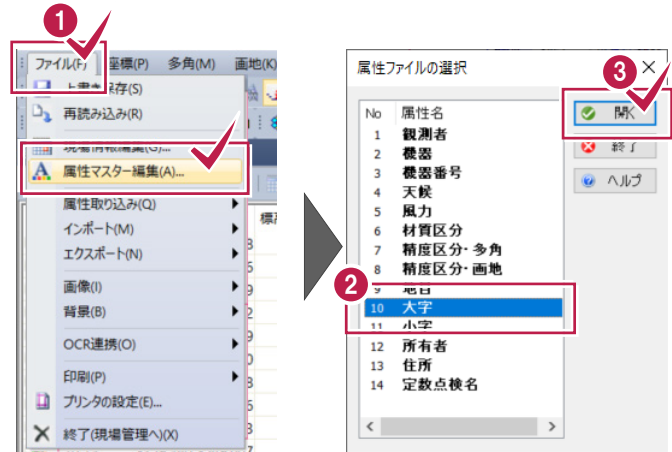
10-4 公図情報の確認

公図情報を確認します。

① [ファイル] - [属性マスター編集] をクリックします。

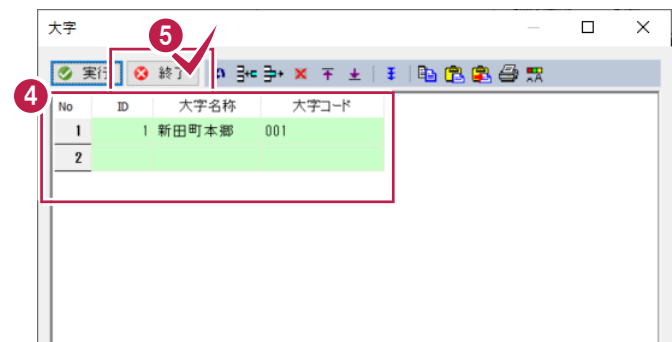
② 「大字」を選択します。

③ [開く] をクリックします。



④ 大字を確認します。

⑤ [終了] をクリックします。



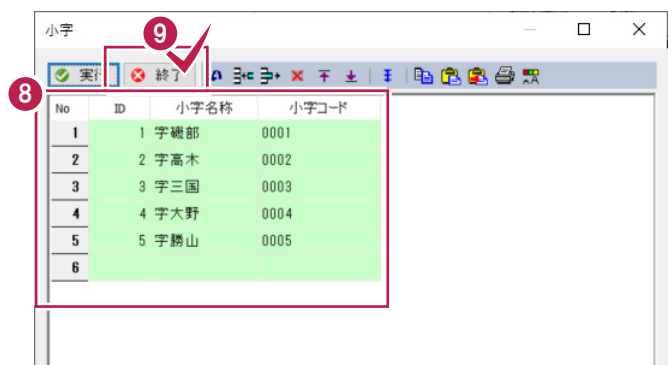
⑥ 「小字」を選択します。

⑦ [開く] をクリックします。



⑧ 小字を確認します。

⑨ [終了] をクリックします。

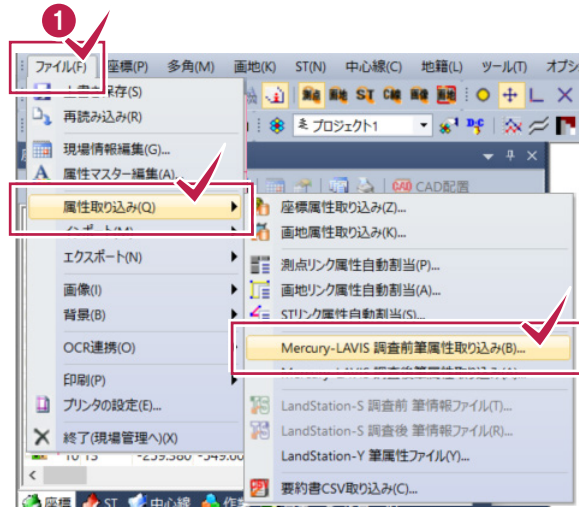


10-5 調査前データの連携

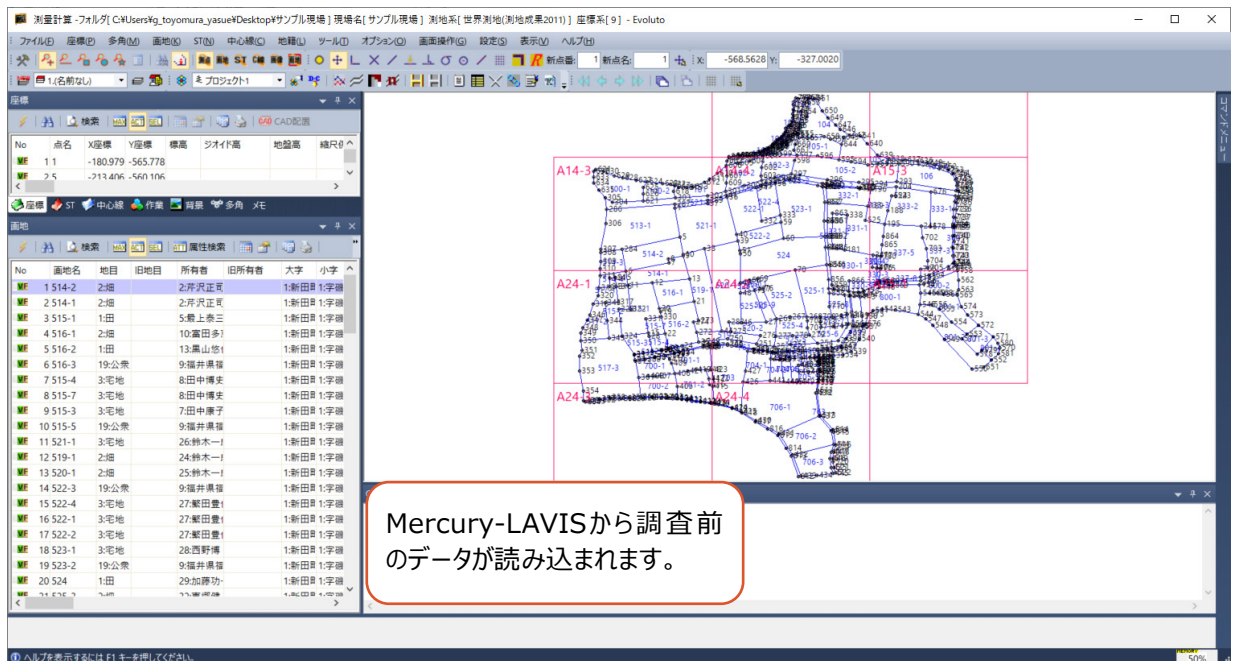
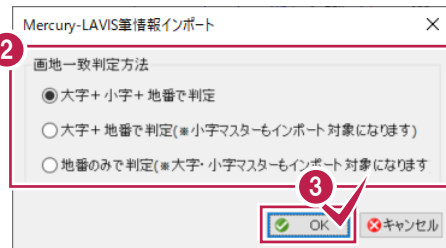
Mercury-LAVISから調査前のデータを読み込みます。

(※Mercury-LAVISとの連携は、Mercury-LAVISが起動中でコマンドを実行していないときに有効です。)

- 1 [ファイル] - [属性取り込み] -
[Mercury-LAVIS 調査前筆属性取り込み] を
クリックします。



- 2 画地一致判定方法を設定します。
- 3 設定を終了したら [OK] をクリックします。



11

不要な筆を削除

不要な筆を削除します。

11-1 筆の削除

Mercury-LAVISで不要な筆を削除します。

- 1 Mercury-LAVIS で削除する筆を選択します。
- 2 [調査前] - [■筆（地番）] - [削除] をクリックします。



- 3 確認のメッセージが表示されますので [はい] をクリックします。



- 4 確認のメッセージが表示されますので [OK] をクリックします。

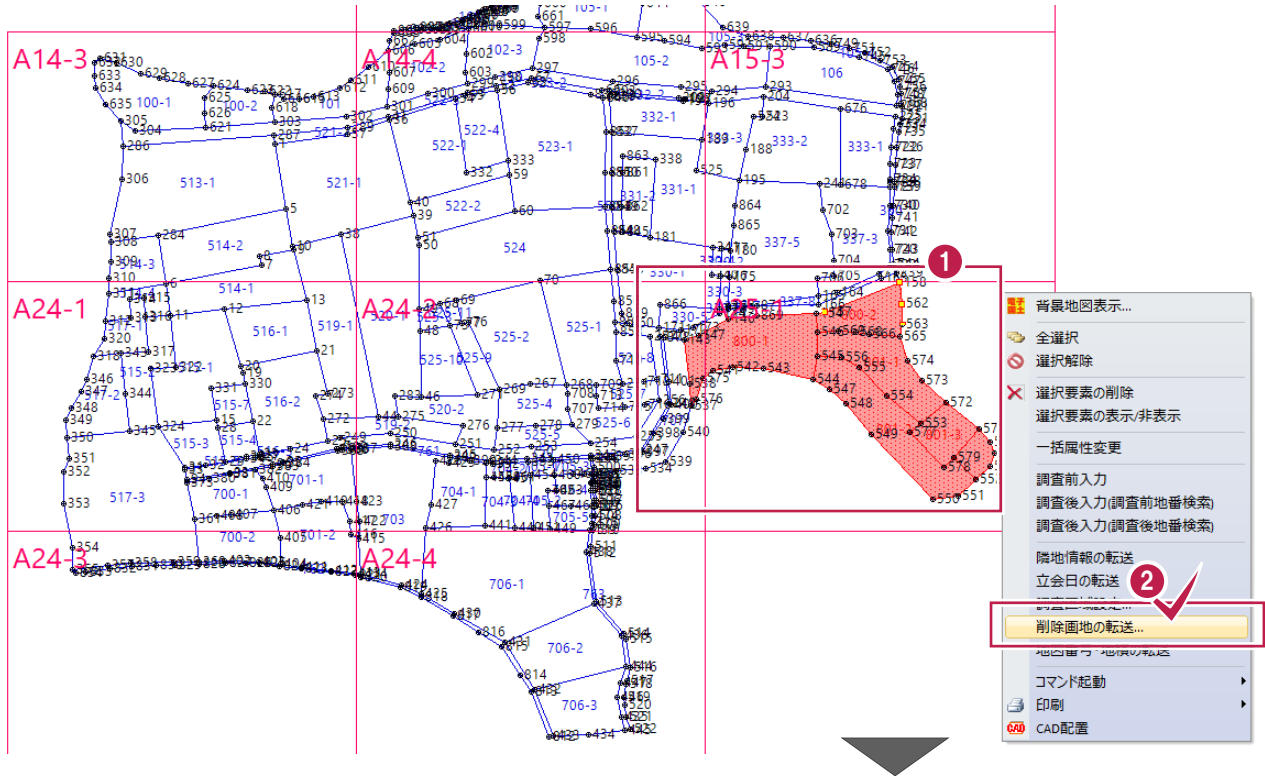


11-2 Mercury-Evoluto連携による筆の削除

Mercury-Evolutoで筆を削除します。

[Mercury-LAVIS上の筆を削除する] のチェックをONにすると、Mercury-LAVISの筆も削除することができます。
 (※Mercury-LAVISとの連携は、Mercury-LAVISが起動中でコマンドを実行していないときに有効です。)

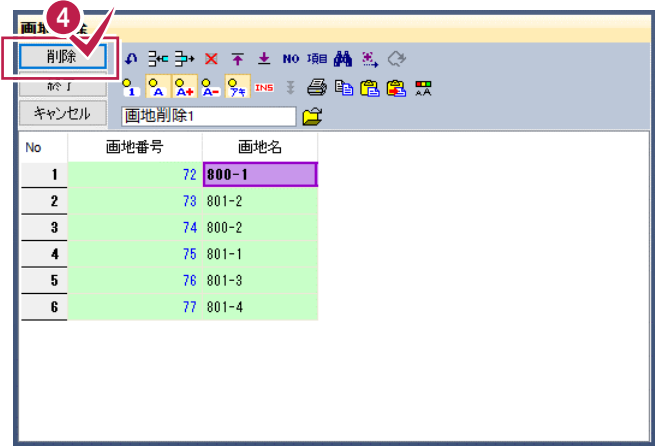
- ① Mercury-Evoluto で削除する筆を選択します。
- ② 右クリックして [削除画地の転送] をクリックします。



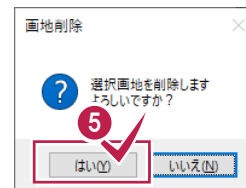
- ③ [Mercury-LAVIS 上の筆を削除する] のチェックをONにします。



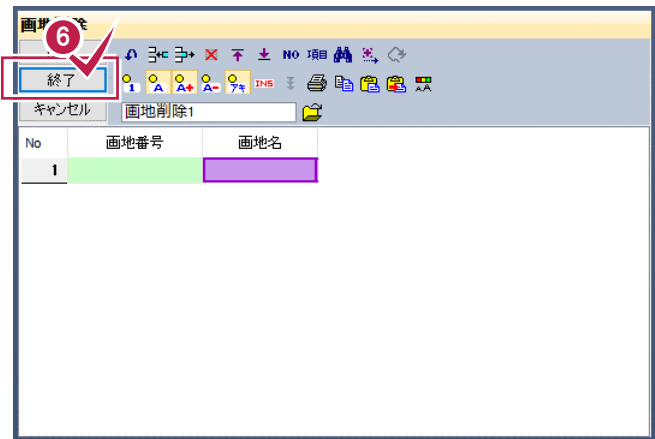
4 [削除] をクリックします。



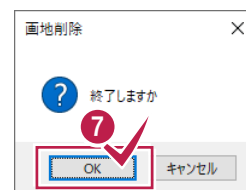
5 確認のメッセージが表示されますので [はい] をクリックします。



6 [終了] をクリックします。



7 確認のメッセージが表示されますので [OK] をクリックします。



8 確認のメッセージが表示されますので、Mercury-LAVIS の筆も削除するときは [はい] をクリックします。

Mercury-LAVIS の筆も削除されます。



12

調査区域の内外指定

調査区域の内外を指定します。

12-1 調査区域の一括変更

Mercury-LAVISで調査区域の一括変更を行います。

- 1 Mercury-LAVIS で調査区域を変更する筆を選択します。
- 2 [調査前] - [■筆（地番）一括処理] - [調査区域] をクリックします。

調査	調査区域	所在	筆（地番）	用途	面積	名称	所有者
■	⇒ 内	本郷字勝山	706-1	1：田	1000	福井市花山町美野里字根上 51番地	中村順三 外2名
■	⇒ 内	本郷字勝山	706-2	8：牧場	800	福井市花山町美野里字根上 51番地	中村順三
■	⇒ 内	本郷字勝山	706-3	8：牧場	800	福井市花山町西山字久世33番	石田哲夫 地

- 3 調査区域を指定します。
- 4 [OK] をクリックします。

調査区域の一括訂正

調査区域: 外

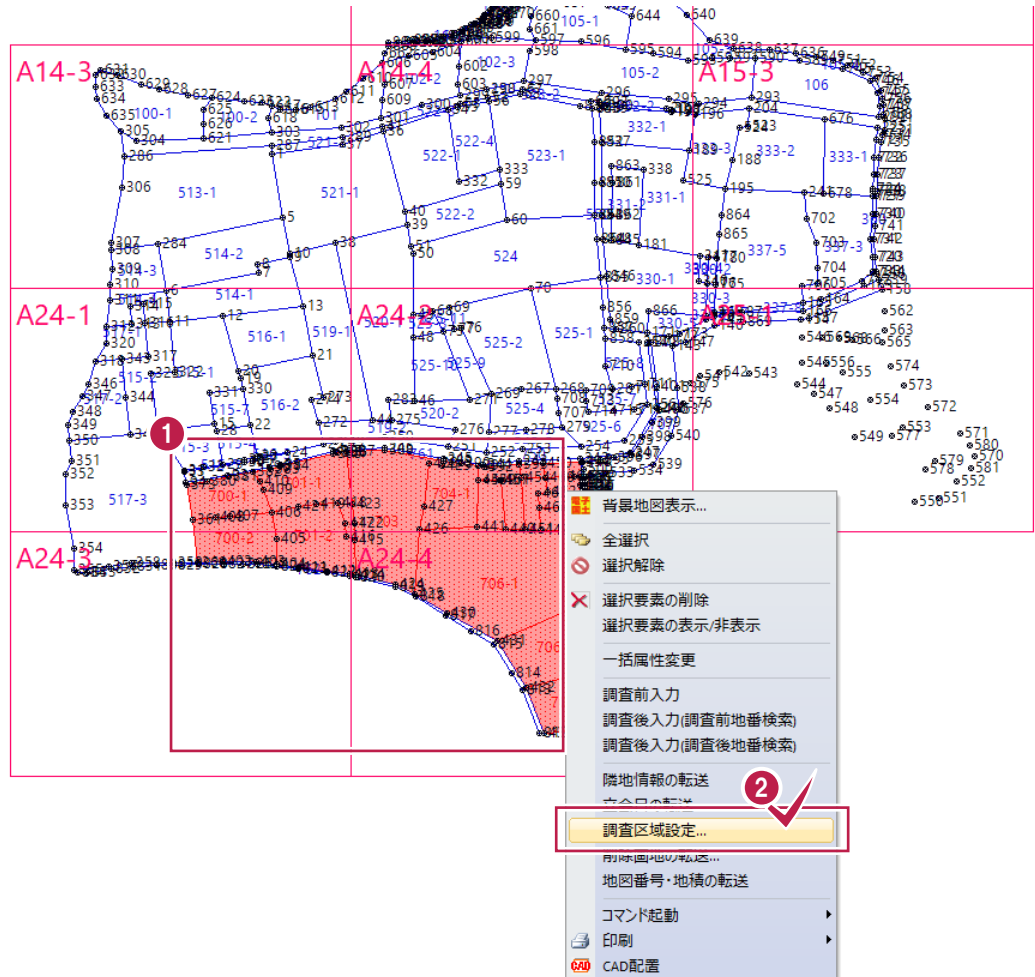
OK キャンセル

12-2 Mercury-Evoluto連携による調査区域の指定

Mercury-Evolutoで調査区域を指定します。

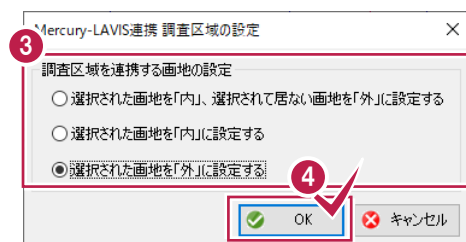
(※Mercury-LAVISとの連携は、Mercury-LAVISが起動中でコマンドを実行していないときに有効です。)

- 1 Mercury-Evoluto で調査区域を指定する筆を選択します。
- 2 右クリックして「調査区域設定」をクリックします。



- 3 調査区域を連携する画地を設定します。
ここでは、「選択された画地を「外」に設定する」を選択します。
- 4 [OK] をクリックします。

Mercury-LAVIS の調査区域も変更されます。



13

E 工程調書の作成

E工程調書を作成します。

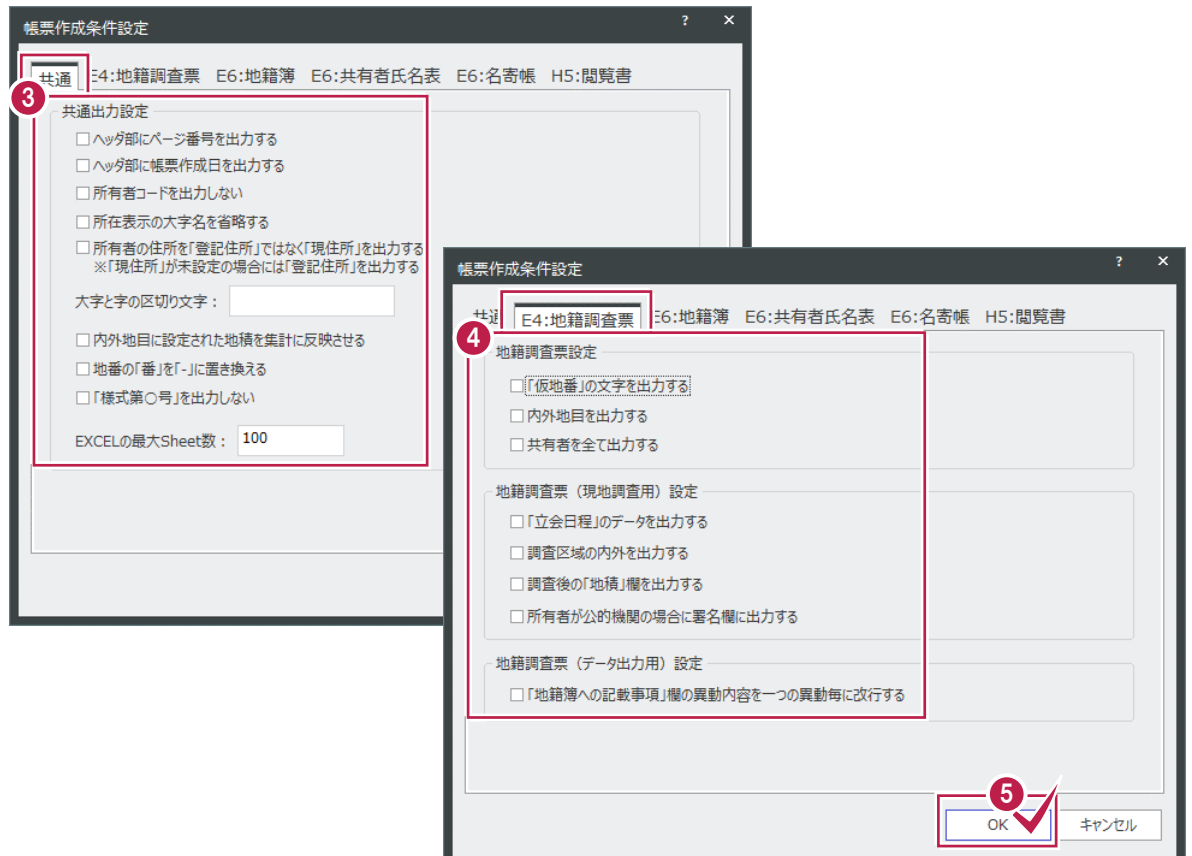
13-1 調書出力の設定

調書出力の設定を行います。

- 1 [帳票] をクリックします。
- 2 [設定] をクリックします。



- 3 [共通] で出力設定を行います。
- 4 ここでは、[E4 地籍調査票] で地籍調査票の設定を行います。
- 5 設定を終了したら [OK] をクリックします。



「縮尺決定の為の筆数調書」をクリックすると、画面右に、縮尺決定の為の筆数調書データ入力画面が表示されます。

地区もしくは字毎に地積でグループ別けた筆の数と比率の一覧を作成します。



□ E4：調査図素図等の作成

- 所有者一覧表
- 所有者(共有者)一覧表
- 土地管理者
- 権利者一覧表
- 地籍調査票(現地調査用)
- 地籍調査票(データ出力用)
- その他の権利
- 不要許可転用届
- 法務局照会地番一覧表
- 索引表
- 字変更調書
- 地図番号別地番一覧表
- 一筆調査集計表

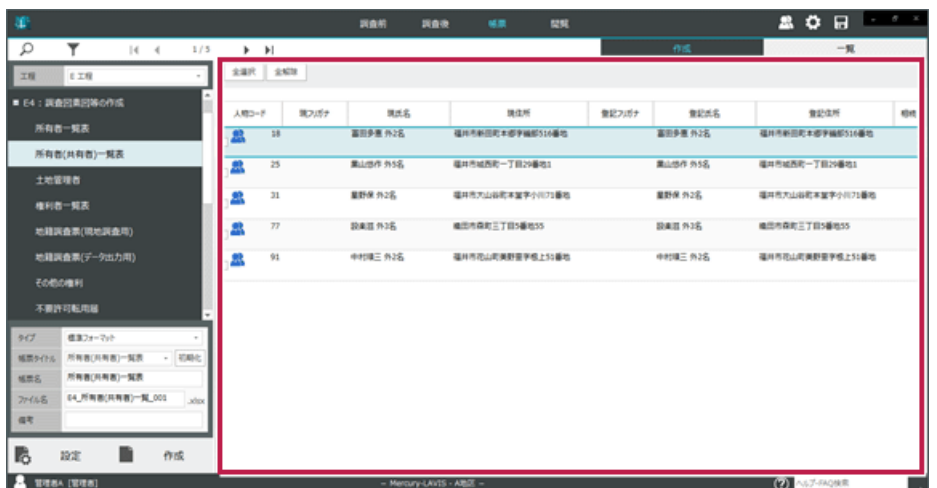
「所有者一覧表」をクリックすると、画面右に、調査前筆一覧が表示されます。

選択した筆情報に登録された所有者の一覧を印刷します。

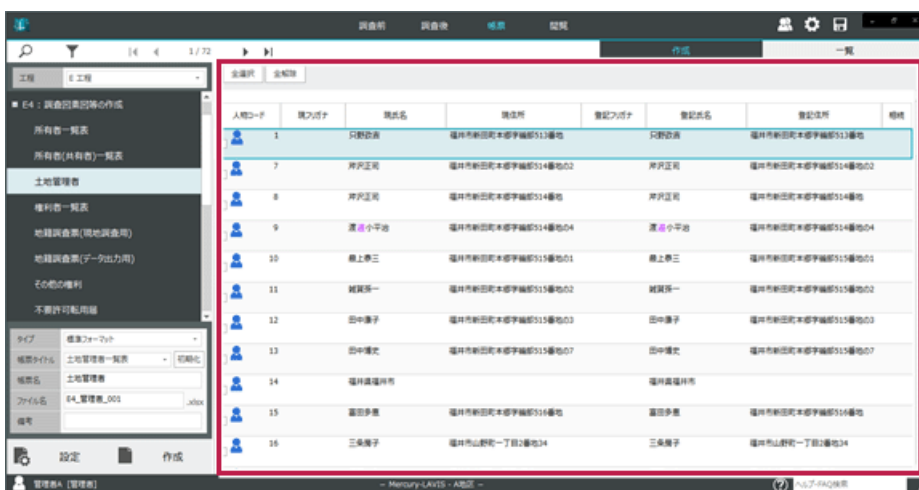


「所有者(共有者)一覧表」をクリックすると、共有者が登録されている調査前筆一覧が表示されます。

筆の所有者となっている人物の一覧から、選択した所有者の一覧を印刷します。



[土地管理者] をクリックすると、画面右に、土地管理者として筆に登録されている土地管理者の一覧が表示されます。
土地管理者となっている人物の一覧から選択した人物の一覧を印刷します。



[権利者一覧] をクリックすると、筆の権利情報から権利者として登録された人物の一覧が表示されます。
相続人となっている人物の一覧から選択された人物の一覧を印刷します。



[地籍調査票 (現地調査用)] をクリックすると、画面右に、調査前筆の一覧が表示されます。
一覧で選択した筆を印刷します。
筆ごとにEXCELのタブが追加され、一筆ごとに地籍調査票が作成されます。



[地籍調査票（データ出力用）] をクリックすると、画面右に、調査後筆の一覧が表示されます。

一覧で選択した筆を印刷します。

筆ごとにEXCELのタブが追加され、一筆ごとに地籍調査票が作成されます。



[その他の権利] をクリックすると、画面右に、権利の設定された筆の一覧が表示されます。

一覧で選択した筆を印刷します。

筆ごとにEXCELのタブが追加され、一筆ごとにその他の権利の帳票が作成されます。



「不要許可転用届」をクリックすると、画面右に、筆の一覧が表示されます。
一覧で選択した筆を印刷します。

表示される筆の条件は、

- 異動処理の地目変更で、「田畑→それ以外」「それ以外→田畑」に変更した筆。
- 合筆で地目が「田畑→それ以外」「それ以外→田畑」に変更した筆。

です。調査前に「田畑」で「異動なし」の筆は表示されません。



「法務局照会地番一覧表」をクリックすると、筆の一覧が表示されます。
一覧で選択した筆を印刷します。



「索引表」をクリックすると、画面右に、地図番号が存在する筆の一覧が表示されます。

一覧で選択した筆を印刷します。



「字変更調書」をクリックすると、画面右に、字が変更された筆の一覧が表示されます。

一覧で選択した筆を印刷します。



「地図番号別地番一覧表」をクリックすると、画面右に、地図番号が追加されている筆の一覧が表示されます。

一覧で選択した筆を印刷します。



「一筆調査集計表」をクリックすると、画面右に、一筆調査集計表に出力する字が表示されます。

一覧で選択した字の筆の所有者、地積の合計等を出力します。

「調査前」 「調査後」 で出力（字・大字の一覧の変更はなし）します。

所有者は所有者コード順で出力します。



☐ E5：現地調査の通知

所有者ラベル

相続人氏名表

立会日程表

立会送付者リスト

立会通知書

[所有者ラベル] をクリックすると、画面右に、調査前筆一覧が表示されます。筆一覧で選択された筆情報に登録された所有者の一覧を印刷します。リスト上部の [出力するデータの種類] で「所有者一覧」「通知先一覧」「閉鎖地所有者一覧」を選択し、選択内容に合った筆のみリストに表示します。所有者の氏名には、所有者の種別が「個人」の場合には「様」、「法人」の場合には「御中」をそれぞれ氏名の後ろに追加します。



[相続人氏名表] をクリックすると、画面右に、筆の所有者に「相続人」が設定されている筆一覧が表示されます。

[調査前][調査後] で出力する帳票を選択し、筆一覧で選択した筆情報に登録された相続人一覧を印刷します。筆ごとにEXCELのシートを追加し、それぞれに一筆毎の情報を出力します。



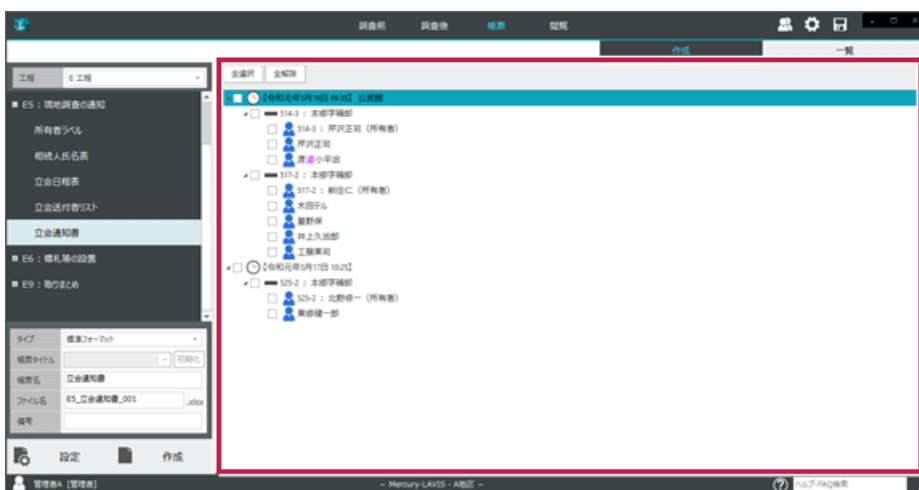
[立会日程表] をクリックすると、画面右に、立会ツリー一覧が表示されます。
一覧で選択した人物を印刷します。



[立会送付者リスト] をクリックすると、画面右に、立会に「宛先」が設定されている人物一覧が表示されます。
一覧で選択した人物を印刷します。



[立会通知書] をクリックすると、画面右に、画面右に、立会情報一覧が表示されます。
一覧で選択した人物を印刷します。
日付+人物名でシートが分かります。
帳票タイトルはありません。



「共有者氏名表」をクリックすると、画面右に、筆の一覧が表示されます。

画面右に、筆の一覧が表示されます。

筆の一覧は、「調査前」「調査後」に切り替えが可能です。

筆の一覧には、所有者が「共有者グループ」のもののみ表示します。

チェックをONにした筆に対し帳票を作成します。

作成されたEXCELファイルは、筆ごとにシートが作成されます。



「地籍簿綴」をクリックすると、画面右に、地籍簿綴出力データ入力画面が表示されます。

画面下「地籍簿を作成する字の選択」でチェックをONにした字毎に帳票を作成します。

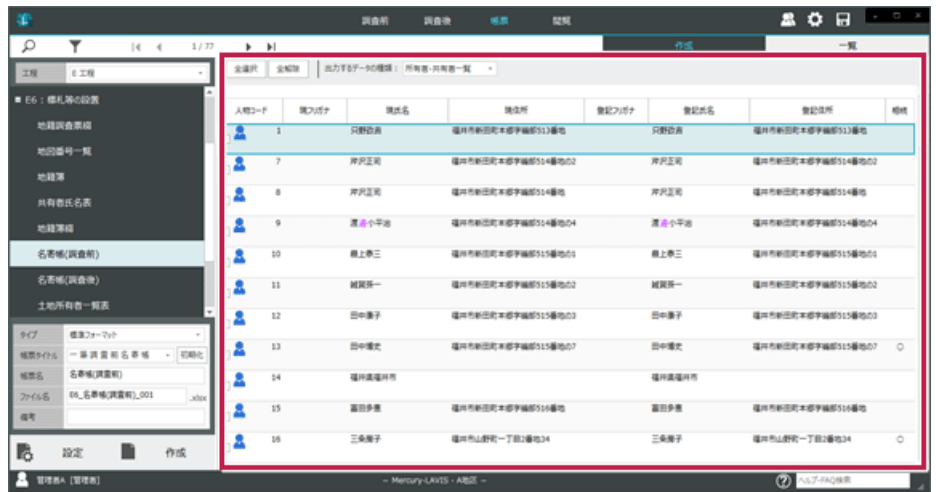


[名寄帳（調査前）] をクリックすると、画面右に、人物の一覧が表示されます。

人物の一覧は、筆の所有者となっている人物のみ表示されます。

共有者グループに属する人物の場合には、属している共有者グループが所有者となっている筆も所有している筆として扱います。

人物のチェックをONにした筆に対し帳票を作成します。



[名寄帳（調査後）] をクリックすると、画面右に、人物の一覧が表示されます。

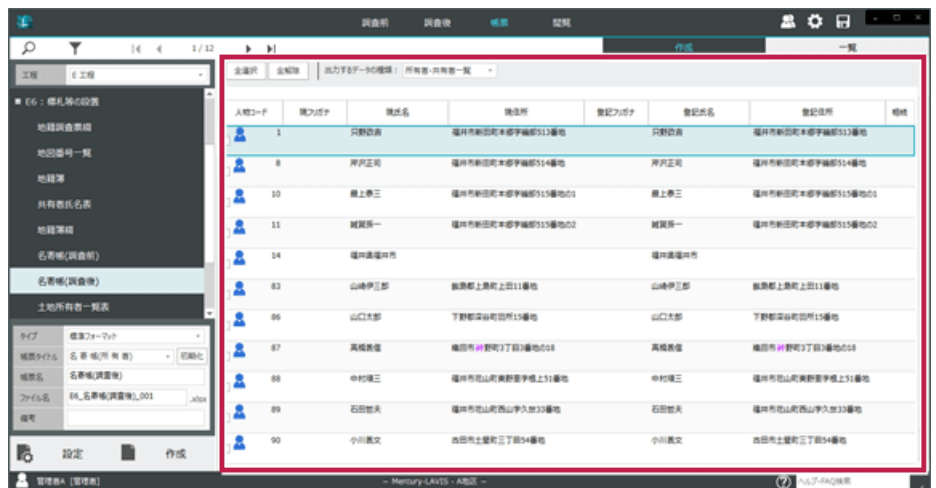
人物の一覧は、筆の所有者となっている人物のみ表示されます。

共有者グループに属する人物の場合には、属している共有者グループが所有者となっている筆も所有している筆として扱います。

「調査前の筆に対し名寄せを行う」条件によっては、調査前の筆の所有者から名寄せを行います。

人物のチェックをONにした筆に対し帳票を作成します。

「調査後の項目欄」は、調査前から変更されていない項目は空欄となります。



[土地所有者一覧表] をクリックすると、画面右に、筆の一覧が表示されます。
筆の一覧は「調査前」「調査後」に切り替えが可能です。

チェックをONにした筆に対し帳票を作成します。

調査後の筆を出力する場合の帳票のタイトルは、「帳票タイトル」を編集していない場合には「土地所有者一覧表（調査後）」に自動で変更します。

土地管理者が複数登録されていた場合は、「管理者氏名」に「一人目の管理者氏名+他〇名」と出力します。

土地管理者が複数登録されていた場合には、「管理者住所」に「一人目の管理者住所」を出力します。



[共有者データリスト] をクリックすると、画面右に、共有者を所有者とする筆一覧が表示されます。



- ☐ E9：取りまとめ
- 地目別筆数面積変動表等調書
- 不所在地等調書
- 不立会地調書
- 住所不明所有者等調書
- 異動項目別地番一覧表
- 地区別地目別集計表

[地目別筆数面積変動表等調書] をクリックして、地目ごとの、筆数、面積を出力します。

面積は、m²単位で出力します。(常に、小数部 2 桁表示です。)

地目の最大出力数は、25までです。

地目コード順に出力します。(ただし地目コード 0 (不明) は出力しません。)



[不所在地等調書] をクリックすると、画面右に、不所在地調書データ入力画面が表示されます。

入力画面上部の [調査地域] から [備考] までの項目が帳票に出力されます。

入力画面下部の「字一覧」で集計を行う字を選択し、[選択した字から不所在地調書を設定する] をクリックすると、チェックした字から入力画面上部の各項目に値が設定されます。



〔不立会地調書〕をクリックすると、画面右に、不立会地調書データ入力画面が表示されます。

入力画面上部の〔都道府県〕から〔備考〕までの項目が帳票に出力されます。入力画面下部の「字一覧」で集計を行う字を選択し、「選択した字から不立会地調書を設定する」をクリックすると、チェックされた字から入力画面上部の各項目に値が設定されます。



〔住所不明所有者等調書〕をクリックすると、画面右に、不存在地調書データ入力画面が表示されます。

人物の情報で、現在の情報内の「住所不明」のチェックがONの人の一覧を作成します。

入力画面上部の〔都道府県〕から〔調査期間〕までの項目が帳票に出力されます。画面下の字リストで選択した筆の所有者から住所不明の所有者の一覧を集計し、「住所不明の所有者の数」「所有者が住所不明の筆」「住所不明の所有者の筆の割合」などを出力します。

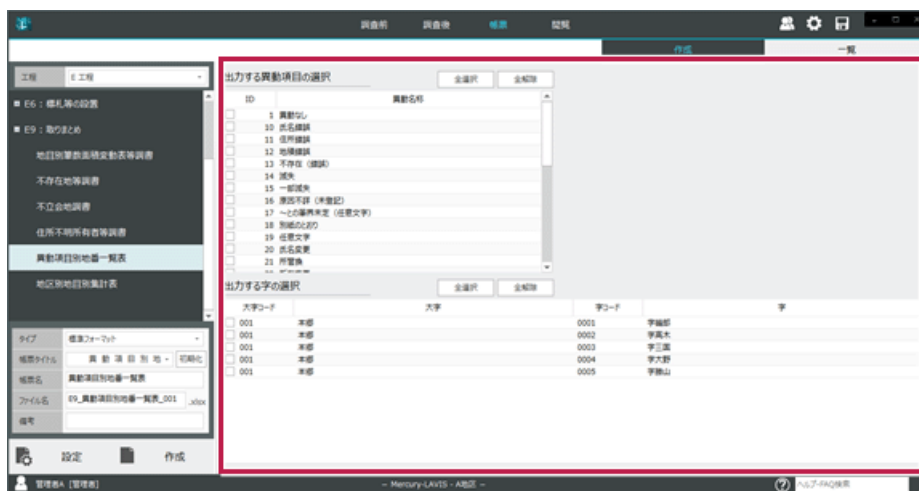
画面下の字リストで選択した筆の所有者の中から住所不明の所有者の一覧を出力します。



〔異動項目別地番一覧表〕をクリックすると、画面右に、出力データ選択画面が表示されます。

上部〔出力する異動項目の選択〕一覧でチェックをONにした異動項目に対して出力を行います。下部〔出力する字の選択〕一覧でチェックをONにした字に対して出力を行います。

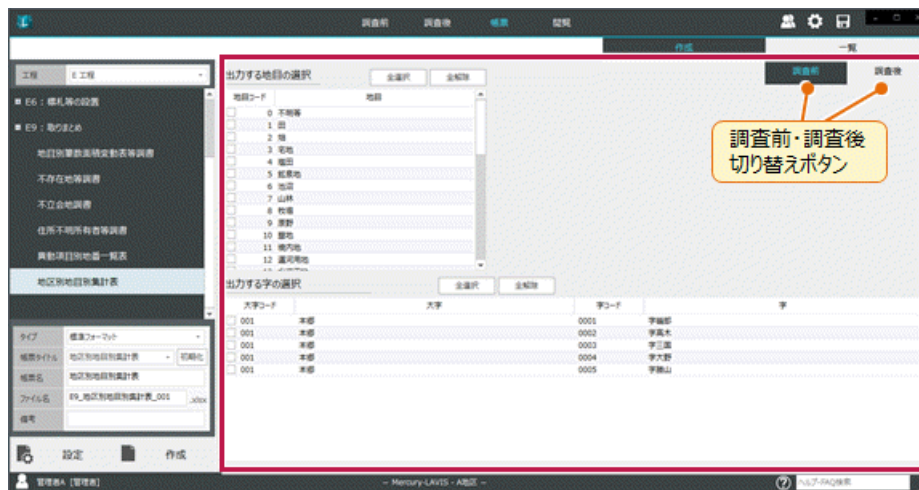
異動項目毎にシートが作成されます。



〔地区別地目別集計表〕をクリックすると、画面右に、出力データ選択画面が表示されます。

〔調査前〕〔調査後〕で、調査前後のどちらの情報を出力するか選択します。上部〔出力する地目の選択〕一覧でチェックをONにした地目に対して出力を行います。下部〔出力する字の選択〕一覧でチェックをONにした字に対して出力を行います。

地目毎にシートが作成されます。



13-3 調書の作成

調書を作成します。ここでは「E4：調査図素図等の作成」の「地籍調査票（現地調査用）」と「所有者一覧」を作成する例で解説します。

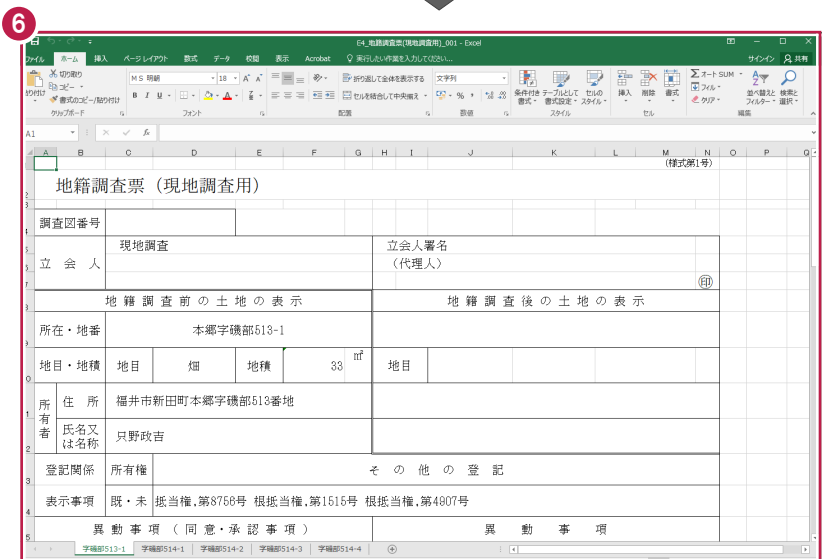
- ① 地籍調査票（現地調査用）を作成する筆のチェックをONにします。
- ② 「E4：調査図素図等の作成」の「地籍調査票（現地調査用）」をクリックします。
- ③ 作成する調書のタイプ、帳票タイトル、帳票名、ファイル名、備考を設定します。
- ④ [作成] をクリックします



- ⑤ 確認のメッセージが表示されますので [OK] をクリックします。



- ⑥ Excelが開き、作成された調書が表示されます。[一覧] タブに登録されます。作成した調書（Excel ファイル）は、「データフォルダ¥AreaData¥編集集中の地区 Output」フォルダーに保存されます。



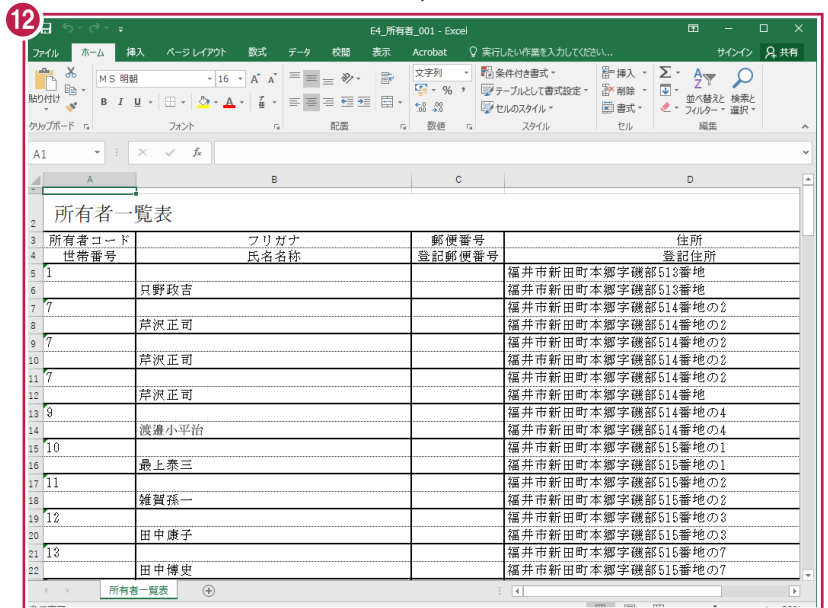
- 7 「所有者一覧」をクリックします。
- 8 所有者を選択します。
ここでは【全選択】をクリックします。
- 9 作成する調書のタイプ、帳票タイトル、帳票名、ファイル名、備考を設定します。
- 10 【作成】をクリックします。



- 11 確認のメッセージが表示されますので【OK】をクリックします。



- 12 Excelが開き、作成された調書が表示されます。
[一覧]タブに登録されます。
作成した調書（Excelファイル）は、「データフォルダ¥AreaData¥編集中の地区 Output」フォルダーに保存されます。



13-4 作成調書の一覧表示

作成済の調書を一覧で表示します。

- ① [一覧] をクリックします。
- ② 一覧を作成する調書を選択します。
- ③ PDFで出力する場合は [PDF 出力] をクリックします。 [EXCEL 起動] をクリックして、EXCELで確認することもできます。

The screenshot displays the Mercury-LAVIS software interface. The top navigation bar includes tabs for '調査前', '調査後', '帳票', and '閲覧'. A search and filter bar is located above the table. The table lists completed reports with the following data:

工程	種類	帳票名	ファイル名	作成日	備考
E 工程	地籍調査票(現地調査用)	地籍調査票(現地調査用)	E4_地籍調査票(現地調査用)_001.xlsx	令和元年5月20日	
E 工程	所有者一覧表	所有者一覧表	E4_所有者_001.xlsx	令和元年5月20日	

At the bottom of the interface, there are buttons for 'PDF出力' and 'EXCEL起動'. The footer bar shows the user name '福井 太郎 [管理者]', the system name 'Mercury-LAVIS - A地区', and a search box for 'ヘルプ・FAQ検索'.

14 立会処理

隣地を設定して、立会日時を設定します。

14-1 隣地の設定

Mercury-LAVISで隣地を設定します。

① Mercury-LAVISで [調査前] - [隣地・立会] - [隣地] をクリックします。

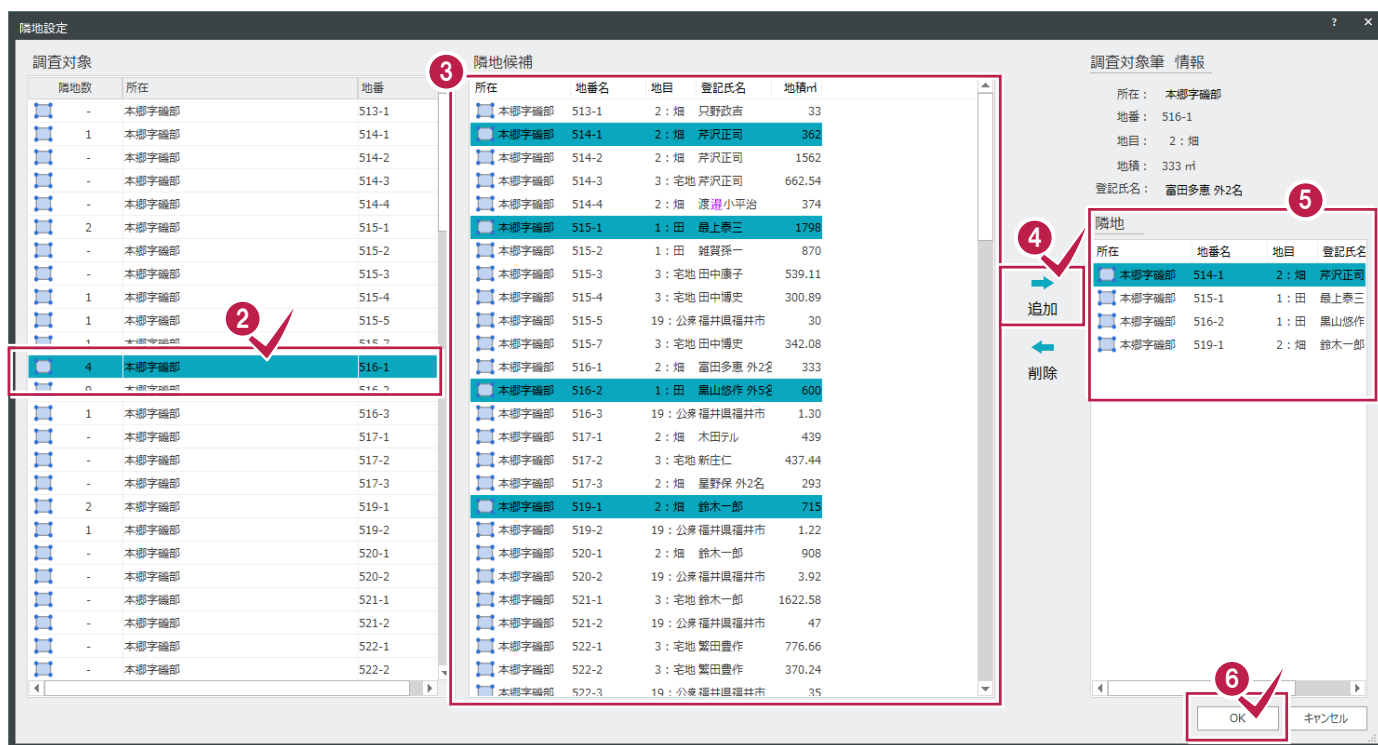
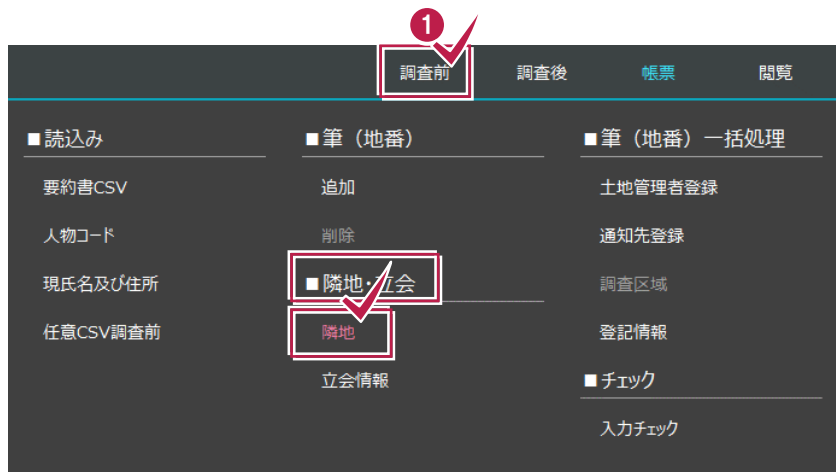
② 調査対象の筆を選択します。

③ 隣接地を指定します。

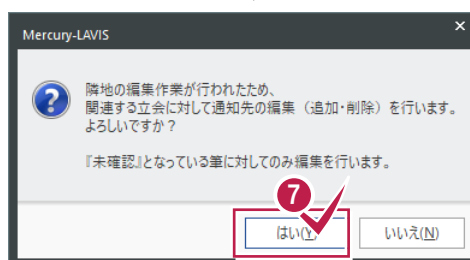
④ [追加] をクリックします。

⑤ 隣地が設定されたことを確認します。

⑥ [OK] をクリックします。



⑦ 確認のメッセージが表示されますので [はい] をクリックします。



14-2 Mercury-Evolutoから隣地情報を転送

Mercury-Evolutoから隣接情報を転送します。

(※Mercury-LAVISとの連携は、Mercury-LAVISが起動中でコマンドを実行していないときに有効です。)

- ① Mercury-Evoluto で対象となる筆を選択します。
- ② 右クリックして「隣地情報の転送」をクリックします。



Mercury-LAVISに隣地情報が転送されます。

隣地設定

調査対象	所在地	地番
-	本郷字磯部	513-1
1	本郷字磯部	514-1
-	本郷字磯部	514-2
-	本郷字磯部	514-3
-	本郷字磯部	514-4
1	本郷字磯部	515-1
-	本郷字磯部	515-2
-	本郷字磯部	515-3
-	本郷字磯部	515-4
-	本郷字磯部	515-5
4	本郷字磯部	516-1
-	本郷字磯部	516-3
-	本郷字磯部	517-1
-	本郷字磯部	517-2
-	本郷字磯部	517-3
1	本郷字磯部	519-1
-	本郷字磯部	519-2
-	本郷字磯部	520-1
-	本郷字磯部	520-2
-	本郷字磯部	521-1
-	本郷字磯部	521-2
-	本郷字磯部	522-1
-	本郷字磯部	522-2

隣地候補

所在地	地番名	地目	登記氏名	地積m ²
本郷字磯部	513-1	2: 畑	只野政吉	33
本郷字磯部	514-1	2: 畑	芹沢正司	362
本郷字磯部	514-2	2: 畑	芹沢正司	1562
本郷字磯部	514-3	3: 宅地	芹沢正司	662.54
本郷字磯部	514-4	2: 畑	渡邊小平治	374
本郷字磯部	515-1	1: 田	黒上泰三	1798
本郷字磯部	515-2	1: 田	雑賀孫一	870
本郷字磯部	515-3	3: 宅地	田中康子	539.11
本郷字磯部	515-4	3: 宅地	田中博史	300.89
本郷字磯部	515-5	19: 公衆福井県福井市		30
本郷字磯部	515-7	3: 宅地	田中博史	342.08
本郷字磯部	516-1	2: 畑	富田多恵 外2名	333
本郷字磯部	516-2	1: 田	黒山悠作 外5名	600
本郷字磯部	516-3	19: 公衆福井県福井市		1.30
本郷字磯部	517-1	2: 畑	木田テル	439
本郷字磯部	517-2	3: 宅地	新庄仁	437.44
本郷字磯部	517-3	2: 畑	屋野保 外2名	293
本郷字磯部	519-1	2: 畑	鈴木一郎	715
本郷字磯部	519-2	19: 公衆福井県福井市		1.22
本郷字磯部	520-1	2: 畑	鈴木一郎	908
本郷字磯部	520-2	19: 公衆福井県福井市		3.92
本郷字磯部	521-1	3: 宅地	鈴木一郎	1622.58
本郷字磯部	521-2	19: 公衆福井県福井市		47
本郷字磯部	522-1	3: 宅地	繁田豊作	776.66
本郷字磯部	522-2	3: 宅地	繁田豊作	370.24
本郷字磯部	522-3	19: 公衆福井県福井市		35

調査対象筆 情報

所在地: 本郷字磯部
 地番: 516-1
 地目: 2: 畑
 地積: 333 m²
 登記氏名: 富田多恵 外2名

隣地

所在地	地番名	地目	登記氏名
本郷字磯部	514-1	2: 畑	芹沢正司
本郷字磯部	515-1	1: 田	黒上泰三
本郷字磯部	516-2	1: 田	黒山悠作
本郷字磯部	519-1	2: 畑	鈴木一郎

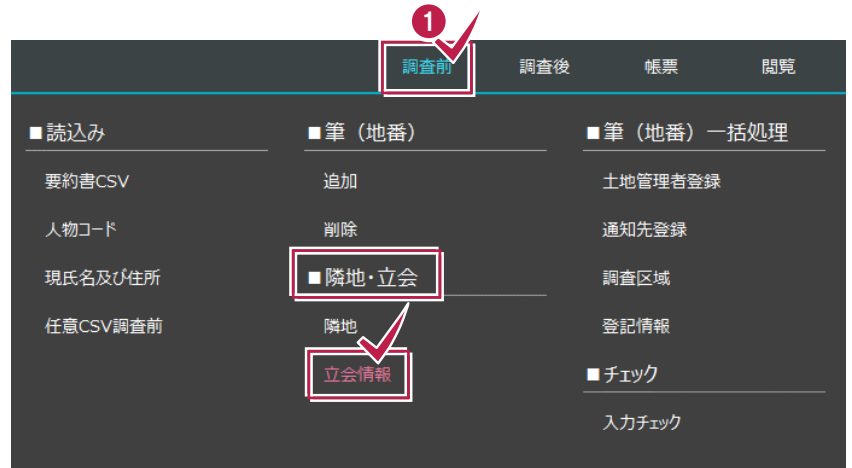
追加
削除

OK キャンセル

14-3 立会日時の設定

立会日時を設定します。

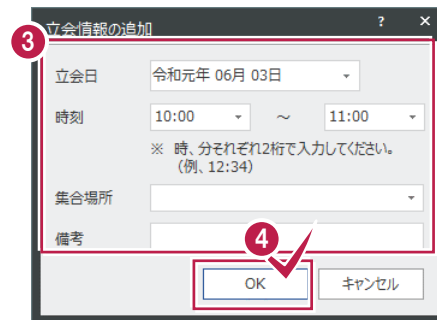
- 1 [調査前] - [■隣地・立会] - [立会情報] をクリックします。



- 2 [追加] をクリックします。



- 3 立会日、時刻などを設定します。
- 4 設定を終了したら [OK] をクリックします。



- 5 立会日を設定する筆を選択します。
- 6 [筆追加] をクリックします。
- 7 立会日に筆が設定されます。

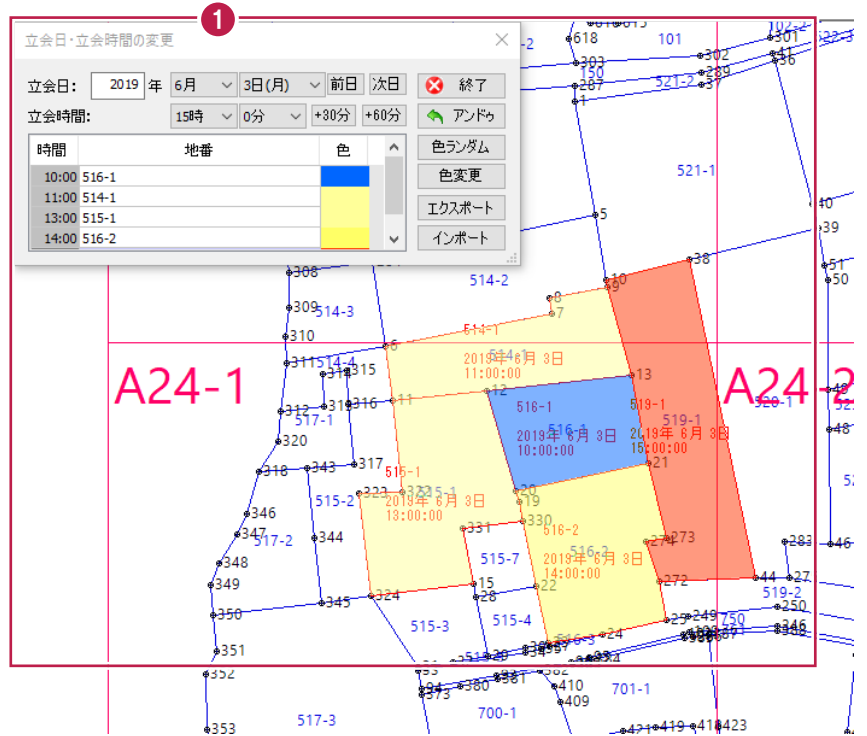


14-4 Mercury-Evolutoから立会日時を転送

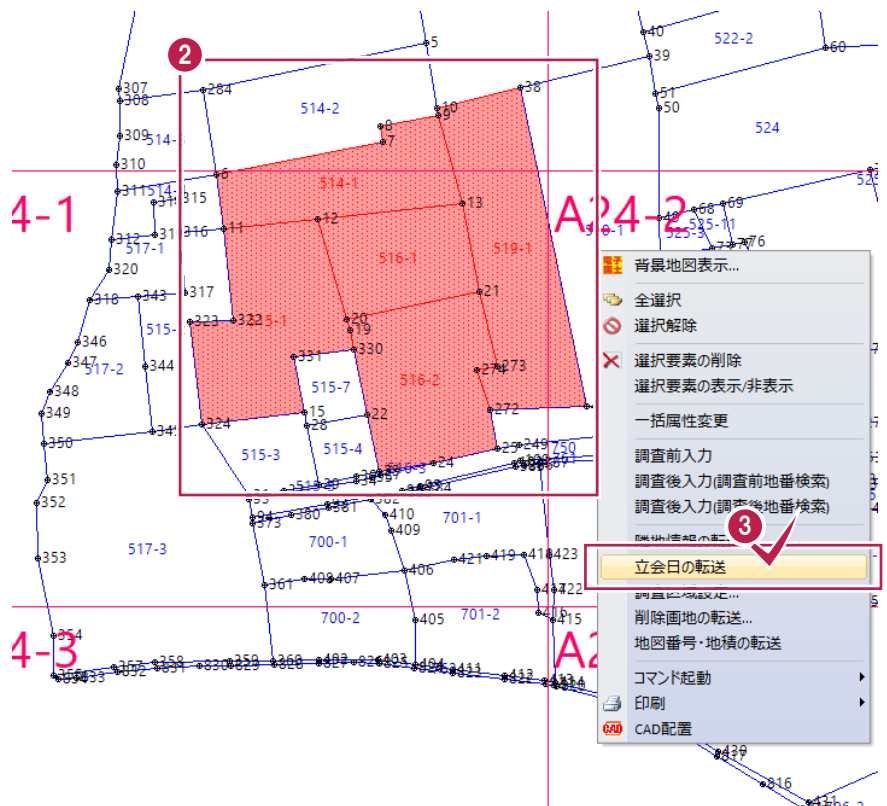
Mercury-Evolutoで立会日時を設定して、Mercury-LAVISへ転送します。

(※Mercury-LAVISとの連携は、Mercury-LAVISが起動中でコマンドを実行していないときに有効です。)

- Mercury-Evolutoの[画地] - [画地属性モニター割付] - [立会日時]で立会日時を設定します。



- 立会日時を転送する筆を選択します。
- 右クリックして [立会日の転送] をクリックします。



Mercury-LAVISに立会日時が転送されます。

立会設定
立会結果の入力
カレンダー表示

立会一覧
追加
編集
削除

【令和元年6月3日 10:00】

- 516-1 : 本郷字磯部
 - 516-1 : 三袋房子 (所有者)
 - 516-1 : 福田一志 (所有者)
 - 516-1 : 富田多恵 (所有者)
 - 514-1 : 芹沢正司 (隣地)
 - 515-1 : 最上泰三 (隣地)
 - 516-2 : 黒山悠作 (隣地)
 - 516-2 : 山村三治 (隣地)
 - 516-2 : 原田吾郎 (隣地)
 - 516-2 : 渡部友蔵 (隣地)
 - 516-2 : 加藤学 (隣地)
 - 516-2 : 佐々木俊雄 (隣地)
 - 519-1 : 鈴木一郎 (隣地)

【令和元年6月3日 11:00】

- 514-1 : 本郷字磯部
 - 514-1 : 芹沢正司 (所有者)
 - 516-1 : 三袋房子 (隣地)
 - 516-1 : 福田一志 (隣地)
 - 516-1 : 富田多恵 (隣地)

【令和元年6月3日 13:00】

- 515-1 : 本郷字磯部
 - 515-1 : 最上泰三 (所有者)
 - 516-1 : 三袋房子 (隣地)
 - 516-1 : 福田一志 (隣地)
 - 516-1 : 富田多恵 (隣地)

【令和元年6月3日 14:00】

- 516-2 : 本郷字磯部
 - 516-2 : 黒山悠作 (所有者)

確認済みの筆を非表示にする

← 筆追加

→ 筆削除

人物削除

日付

昇順

降順

表示更新

筆一覧

立会	調査前所在	調査前地番名	調査前地目	調査前登記氏名
<input type="radio"/>	本郷字磯部	513-1	2 : 畑	只野政吉
<input type="radio"/>	本郷字磯部	514-1	2 : 畑	芹沢正司
<input type="radio"/>	本郷字磯部	514-2	2 : 畑	芹沢正司
<input type="radio"/>	本郷字磯部	514-3	3 : 宅地	芹沢正司
<input type="radio"/>	本郷字磯部	514-4	2 : 畑	渡部小平治
<input type="radio"/>	本郷字磯部	515-1	1 : 田	最上泰三
<input type="radio"/>	本郷字磯部	515-2	1 : 田	雑賀孫一
<input type="radio"/>	本郷字磯部	515-3	3 : 宅地	田中康子
<input type="radio"/>	本郷字磯部	515-4	3 : 宅地	田中博史
<input type="radio"/>	本郷字磯部	515-5	19 : 公衆用道路	福井具福井市
<input type="radio"/>	本郷字磯部	515-7	3 : 宅地	田中博史
<input checked="" type="radio"/>	本郷字磯部	516-1	2 : 畑	富田多恵 外2名
<input type="radio"/>	本郷字磯部	516-2	1 : 田	黒山悠作 外5名
<input type="radio"/>	本郷字磯部	516-3	19 : 公衆用道路	福井具福井市
<input type="radio"/>	本郷字磯部	517-1	2 : 畑	木田テル
<input type="radio"/>	本郷字磯部	517-2	3 : 宅地	新庄仁
<input type="radio"/>	本郷字磯部	517-3	2 : 畑	星野保 外2名
<input type="radio"/>	本郷字磯部	519-1	2 : 畑	鈴木一郎
<input type="radio"/>	本郷字磯部	519-2	19 : 公衆用道路	福井具福井市
<input type="radio"/>	本郷字磯部	520-1	2 : 畑	鈴木一郎
<input type="radio"/>	本郷字磯部	520-2	19 : 公衆用道路	福井具福井市
<input type="radio"/>	本郷字磯部	521-1	3 : 宅地	鈴木一郎
<input type="radio"/>	本郷字磯部	521-2	19 : 公衆用道路	福井具福井市
<input type="radio"/>	本郷字磯部	522-1	3 : 宅地	繁田豊作
<input type="radio"/>	本郷字磯部	522-2	3 : 宅地	繁田豊作
<input type="radio"/>	本郷字磯部	522-3	19 : 公衆用道路	福井具福井市
<input type="radio"/>	本郷字磯部	522-4	3 : 宅地	繁田豊作
<input type="radio"/>	本郷字磯部	523-1	3 : 宅地	西野博
<input type="radio"/>	本郷字磯部	523-2	19 : 公衆用道路	福井具福井市
<input type="radio"/>	本郷字磯部	524	1 : 田	加藤功一
<input type="radio"/>	本郷字磯部	525-1	2 : 畑	北野修一
<input type="radio"/>	本郷字磯部	525-2	3 : 宅地	北野修一
<input type="radio"/>	本郷字磯部	525-3	2 : 畑	東郷健一郎
<input type="radio"/>	本郷字磯部	525-4	3 : 宅地	宮崎健二

OK キャンセル

14-5 立会調書の作成

立会調書を作成します。

- 1 [帳票] をクリックします。
- 2 [E : 工程] - [E5 : 現地調査の通知] - [立会日程表] をクリックします。
- 3 作成する調書のタイプ、帳票タイトル、帳票名、ファイル名、備考を設定します。
- 4 [作成] をクリックします。

The screenshot shows the Mercury-LAVIS software interface. At the top right, the '帳票' (Reports) button is highlighted with a red circle and a checkmark, labeled '1'. Below it, the 'E 工程' (E Process) menu is open, and the '立会日程表' (Meeting Schedule) option is selected, labeled '2'. The '作成' (Create) button at the bottom is highlighted with a red circle and a checkmark, labeled '4'. The '設定' (Settings) button is also visible. The main area shows a list of reports with checkboxes and timestamps.

- 5 確認のメッセージが表示されますので [OK] をクリックします。
Excelが開き、作成された調書が表示されます。
[一覧] タブに登録されます。
作成した調書 (Excel ファイル) は、「データフォルダ¥AreaData¥編集中の地区 Output」フォルダーに保存されます。

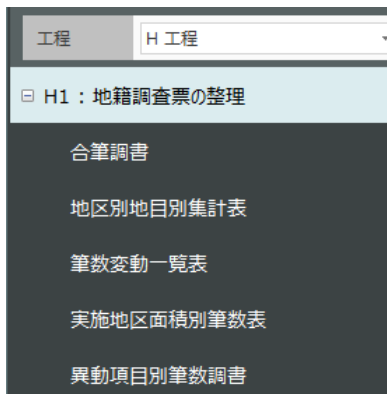


The screenshot shows an Excel spreadsheet titled 'E5_立会日程表_001 - Excel'. The spreadsheet contains the following data:

立会時刻	集合	所在	地番	所有者氏名	所有者住所	電話番号	確認済
令和元年6月3日 午前 10時00分～		本郷字磯部	510-1	富田多恵	福井市新田町本郷字磯部510番地		
令和元年6月3日 午前 10時00分～		本郷字磯部	510-1	三桑房子	福井市山野町一丁目2番地34		
令和元年6月3日 午前 10時00分～		本郷字磯部	510-1	福田一志	福井市山野町二丁目5番地43		
令和元年6月3日 午前 10時00分～		本郷字磯部	510-1	芹沢正司	福井市新田町本郷字磯部514番地の2		
令和元年6月3日 午前 10時00分～		本郷字磯部	510-1	最上泰三	福井市新田町本郷字磯部515番地の1		
令和元年6月3日 午前 10時00分～		本郷字磯部	510-1	黒山悠作	福井市城西町一丁目20番地1		
令和元年6月3日 午前 10時00分～		本郷字磯部	510-1	山村三治	福井市赤浜町二丁目31番地35		
令和元年6月3日 午前 10時00分～		本郷字磯部	510-1	原田吾郎	福井市赤浜町二丁目15番地23		
令和元年6月3日 午前 10時00分～		本郷字磯部	510-1	渡部友蔵	福井市栗林町三丁目102番地10		

14-6 H1 : 地籍調査票の整理

H1 : 地籍調査票の整理の帳票を作成します。



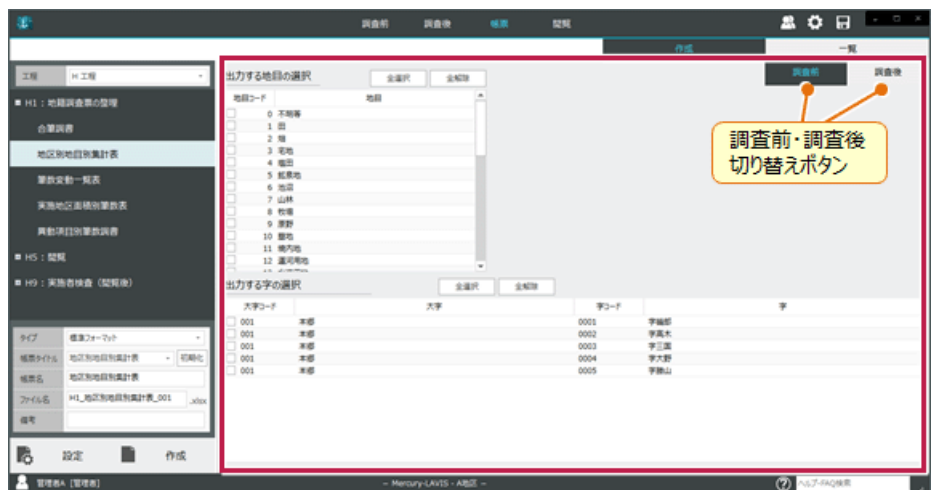
「合筆調書」をクリックすると、画面右に、合筆を行った筆の一覧が表示されます。筆一覧で選択した筆の合筆情報の一覧を印刷します。一つの合筆に対し、「～を合筆」と「～に合筆」をセットで出力します。合筆した筆に対し異動処理が行われていた場合は、「調査後の土地」に異動後の情報を出力します。



「地区別地目別集計表」をクリックすると、出力データ選択画面が表示されます。「調査前」「調査後」で、調査前後のどちらの情報を出力するか選択します。上部「出力する地目の選択」一覧で、チェックをONにした地目に対して出力を行います。下部「出力する字の選択」一覧で、チェックをONにした字に対して出力を行います。

地目毎にシートを作成します。

「調査後」で、閉鎖地（一覧でグレーになっている筆）は対象外です。



[筆数変動一覧表] をクリックすると、画面右に、調査後筆一覧が表示されます。筆一覧で選択した筆情報から、異動処理で変動した筆数の一覧表を作成します。

地籍調査前の土地の表示				地籍調査後の土地の表示			
所在地	地番名	地積㎡	登記法所	所在地	地番名	地積㎡	登記法所
本郷学編部	300	2	雑	110	福井市新田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久 新田山字久 新田山字久	110	福井市新田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久 新田山字久
本郷学編部	706-3	8	牧場	800	福井市山田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久	800	石田哲夫
本郷学編部	706-3	8	牧場	0.00	福井市山田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久	0.00	石田哲夫
本郷学編部	750	19	公共用 道路	600	福井県福井市	600	福井県福井市
本郷学編部	750	19	公共用 道路	500	福井県福井市	500	福井県福井市
本郷学編部	513-1	9	原野	33	福井市新田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久	33	石田政隆
本郷学編部	513-1	9	原野	33	福井市新田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久	33.00	石田政隆
本郷学編部	515-1	1	田	1798	福井市新田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久	1798	藤上孝三
本郷学編部	515-1	1	田	1798	福井市新田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久	2668	藤上孝三
本郷学編部	515-2	1	田	870	福井市新田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久	870	福井市新田 新田山字久 新田山字久
本郷学編部	515-2	1	田	870	福井市新田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久	870	福井市新田 新田山字久 新田山字久
本郷学編部	515-5	19	公共用 道路	30	福井県福井市	30	福井県福井市
本郷学編部	515-5	19	公共用 道路	0.00	福井県福井市	0.00	福井県福井市
本郷学編部	514-3	3	宅地	662.54	福井市新田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久	662.54	岸沢正司
本郷学編部	705-2	1	田	300	新田山字久 新田山字久 新田山字久 新田山字久 新田山字久	300	山崎孝三郎

[実施地区面積別筆数表] をクリックすると、画面右に、筆一覧が表示されます。筆一覧で選択した筆情報から、集計した字単位での面積別の集計（筆数及び比率）を印刷します。

比率は行単位での比率を求め、上の行までの比率に加算します。（このため合計が100%にならないときもあります。）

EXCELファイル1シートに5つの字が出力され、それ以降はシートを追加します。

地籍調査前の土地の表示				地籍調査後の土地の表示				比率
所在地	地番名	地積㎡	登記法所	所在地	地番名	地積㎡	登記法所	比率
本郷学編部	300	2	雑	110	福井市新田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久 新田山字久	110	福井市新田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久 新田山字久	A1-1
本郷学編部	706-3	8	牧場	800	福井市山田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久	800	石田哲夫	C3
本郷学編部	706-3	8	牧場	0.00	福井市山田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久	0.00	石田哲夫	C3
本郷学編部	750	19	公共用 道路	600	福井県福井市	600	福井県福井市	D4
本郷学編部	750	19	公共用 道路	500	福井県福井市	500	福井県福井市	D4
本郷学編部	513-1	9	原野	33	福井市新田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久	33	石田政隆	A1
本郷学編部	513-1	9	原野	33	福井市新田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久	33.00	石田政隆	A1
本郷学編部	515-1	1	田	1798	福井市新田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久	1798	藤上孝三	A1
本郷学編部	515-1	1	田	1798	福井市新田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久	2668	藤上孝三	A1
本郷学編部	515-2	1	田	870	福井市新田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久	870	福井市新田 新田山字久 新田山字久	A1
本郷学編部	515-2	1	田	870	福井市新田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久	870	福井市新田 新田山字久 新田山字久	A1
本郷学編部	515-5	19	公共用 道路	30	福井県福井市	30	福井県福井市	B2
本郷学編部	515-5	19	公共用 道路	0.00	福井県福井市	0.00	福井県福井市	B2
本郷学編部	514-3	3	宅地	662.54	福井市新田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久	662.54	岸沢正司	B2
本郷学編部	705-2	1	田	300	新田山字久 新田山字久 新田山字久 新田山字久 新田山字久	300	山崎孝三郎	B2

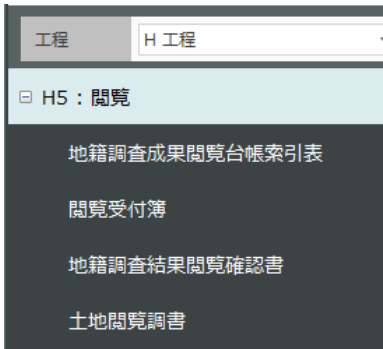
[異動項目別筆数調書] をクリックすると、画面右に、調査後筆一覧が表示されます。

筆一覧で選択した筆情報で、異動処理毎の筆数を出力します。

地籍調査前の土地の表示				地籍調査後の土地の表示				異動項目
所在地	地番名	地積㎡	登記法所	所在地	地番名	地積㎡	登記法所	異動項目
本郷学編部	300	2	雑	110	福井市新田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久 新田山字久	110	福井市新田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久 新田山字久	A1-1
本郷学編部	706-3	8	牧場	800	福井市山田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久	800	石田哲夫	C3
本郷学編部	706-3	8	牧場	0.00	福井市山田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久	0.00	石田哲夫	C3
本郷学編部	750	19	公共用 道路	600	福井県福井市	600	福井県福井市	D4
本郷学編部	750	19	公共用 道路	500	福井県福井市	500	福井県福井市	D4
本郷学編部	513-1	9	原野	33	福井市新田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久	33	石田政隆	A1
本郷学編部	513-1	9	原野	33	福井市新田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久	33.00	石田政隆	A1
本郷学編部	515-1	1	田	1798	福井市新田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久	1798	藤上孝三	A1
本郷学編部	515-1	1	田	1798	福井市新田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久	2668	藤上孝三	A1
本郷学編部	515-2	1	田	870	福井市新田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久	870	福井市新田 新田山字久 新田山字久	A1
本郷学編部	515-2	1	田	870	福井市新田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久	870	福井市新田 新田山字久 新田山字久	A1
本郷学編部	515-5	19	公共用 道路	30	福井県福井市	30	福井県福井市	B2
本郷学編部	515-5	19	公共用 道路	0.00	福井県福井市	0.00	福井県福井市	B2
本郷学編部	514-3	3	宅地	662.54	福井市新田 本郷学編部 新田山字久 新田山字久 新田山字久	662.54	岸沢正司	B2
本郷学編部	705-2	1	田	300	新田山字久 新田山字久 新田山字久 新田山字久 新田山字久	300	山崎孝三郎	B2

14-7 H5 : 閲覧

H5 : 閲覧の帳票を作成します。



[地籍調査成果閲覧台帳索引表] をクリックすると、画面右に、人の一覧が表示されます。

一覧で人を選択し、地籍調査成果閲覧台帳索引表を作成します。



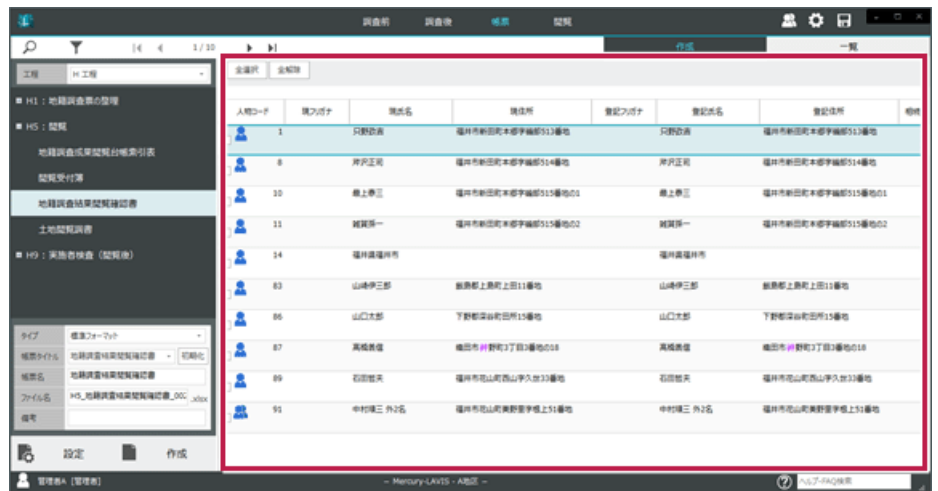
[閲覧受付簿] をクリックすると、画面右に、調査後の（登記時の）所有者名の一覧（氏名のみ）の一覧が表示されます。

一覧で人を選択し、閲覧受付簿を作成します。



[地籍調査結果閲覧確認書] をクリックすると、画面右に、調査後の人の一覧が表示されます。

一覧で人を選択し、地籍調査結果閲覧確認書を作成します。



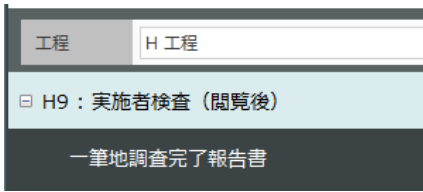
[土地閲覧調書] をクリックすると、画面右に、調査後の筆の一覧が表示されます。一覧で筆を選択し、土地閲覧調書を作成します。

所有者は、人物一覧に表示されている内容で、登記時の名称となります。



14-8 H9 : 実施者検査 (閲覧後)

H9 : 実施者検査 (閲覧後) の帳票を作成します。



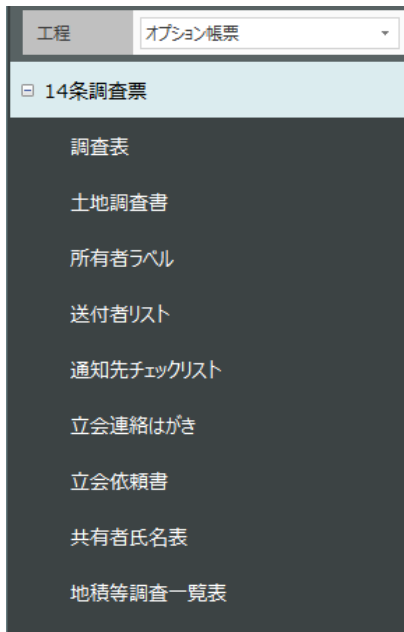
[一筆地調査完了報告書] をクリックすると、画面右に、全ての筆一覧が表示されます。

一覧で筆を選択し、一筆地調査完了報告書を作成します。
字単位で帳票の行を作成します。

地籍調査筆の土地の表示				地籍調査筆の土地の表示			
所在地	地番名	地積 ㎡	筆記住所	筆記式名	所在地	地番名	地積 ㎡
本郡字編 513-1 部	9 : 遊野	33	福井市前田 本郡字編 部513筆地	只野遊野	本郡字編部 513-1	3 : 宅地	33.00
本郡字編 514-1 部	2 : 畑	362	福井市前田 本郡字編 部514筆地	押戸正岡			
本郡字編 514-2 部	2 : 畑	1562	福井市前田 本郡字編 部514筆地	押戸正岡			
本郡字編 514-3 部	3 : 宅地	662.54	福井市前田 本郡字編 部514筆地	押戸正岡	本郡字編部 514-3	3 : 宅地	662.54
本郡字編 514-4 部	2 : 畑	374	福井市前田 本郡字編 部514筆地	福井市前田 本郡字編 部514筆地			
本郡字編 515-1 部	1 : 田	1798	福井市前田 本郡字編 部515筆地	藤上孝三	本郡字編部 515-1	1 : 田	2668
本郡字編 515-2 部	1 : 田	870	福井市前田 本郡字編 部515筆地	就賀第一	本郡字編部 515-2	1 : 田	870
本郡字編 515-3 部	3 : 宅地	539.11	福井市前田 本郡字編 部515筆地	田中康子			
本郡字編 515-4 部	3 : 宅地	300.89	福井市前田 本郡字編 部515筆地	田中康史			
本郡字編 515-5 部	19 : 公衆用 道路	30	福井市前田 本郡字編 部515筆地	福井市前田 本郡字編 部515筆地	本郡字編部 515-5-1	19 : 公衆用 道路	0.00
					本郡字編部 515-5-2	19 : 公衆用 道路	0.00

14-9 14条調査票

14条調査票を作成します。



[調査票] をクリックすると、画面右に、調査前の筆が一覧表示されます。一覧で筆を選択し、調査票を作成します。



[土地調査書] をクリックすると、画面右に、調査前の筆が一覧表示されます。一覧で筆を選択し、土地調査書を作成します。



[所有者ラベル] をクリックすると、画面右に、調査前の筆が一覧表示されます。一覧で筆を選択し、選択した筆情報に登録された所有者の一覧を印刷します。

リスト上部の[出力するデータの種類]で「所有者一覧」「通知先一覧」「閉鎖地所有者一覧」を選択し、選択内容に合った筆のみリストに表示します。



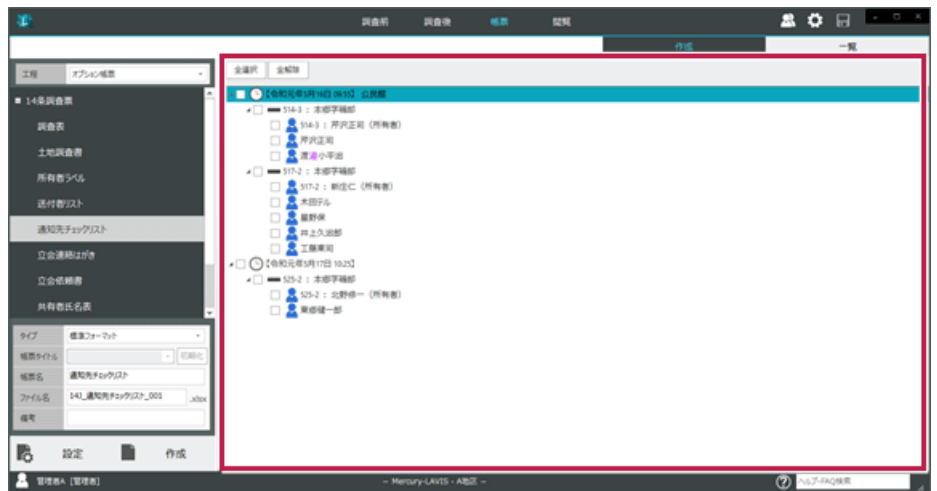
「送付者リスト」をクリックすると、画面右に、立会の「宛先」に設定されている人物が一覧表示されます。

一覧で人物を選択し、送付者リストを作成します。



「通知先チェックリスト」をクリックすると、画面右に、立会ツリーが表示されます。

ツリーで「立会日」「筆」を選択し、通知先チェックリストを作成します。



「立会連絡はがき」をクリックすると、画面右に、立会ツリーが表示されます。

ツリーで「立会日」「筆」「宛先」を選択し、立会連絡はがきを作成します。

立会する人数分、Excelシートが作成されます。



[共有者氏名表] をクリックすると、画面右に、所有者に共有者を持つ筆が一覧表示されます。

一覧で筆を選択し、共有者氏名表を作成します。



[地積等調査一覧表] をクリックすると、画面右に、調査後の筆が一覧表示されます。

一覧で筆を選択し、地積等調査一覧表を作成します。



15

調査後の編集

現地調査を行った後の異動内容を登録・編集します。

15-1 異動処理

選択した筆（地番）に「異動処理」を入力します。

- 1 [調査後] をクリックします。
- 2 異動処理を行う筆を選択します。
- 3 [異動処理] をクリックします。

調査前 調査後

15 / 82

地籍調査前の土地の表示

所在	地番名	地目	地積 ㎡	登記住所	登記氏名	所在	地番名
本郷字磯部	516-2	1:田	600	福井市城西町一丁目29番地1	黒山悠作 外5名		
本郷字磯部	516-3	19:公衆用道路	1.30		福井県福井市		
本郷字磯部	517-1	2:畑	439	福井市森田町78-2番地	木田テル		
本郷字磯部	517-2	2:畑	439	福井市新田町917番地の2			
本郷字磯部	517-3	2:畑	293	福井市大山谷町本堂字小川171番地	星野保 外2名		
本郷字磯部	519-1	2:畑	715	福井市新田町本郷字磯部921番地	鈴木一郎		
本郷字磯部	519-2	19:公衆用道路	1.22		福井県福井市		
本郷字磯部	520-1	2:畑	908	福井市本丸町片野字大安寺921番地	鈴木一郎		
本郷字磯部	520-2	19:公衆用道路	3.92		福井県福井市		

全土地の異動なし登録 異動なし 異動処理 編集 取

3

- 4 確認のメッセージが表示されますので [はい] をクリックします。

Mercury-LAVIS

「異動なし」が設定されています。
「異動なし」を取り消して、異動処理を行いますか？

はい(Y) いいえ(N)

4

- 5 [異動処理] ダイアログで、異動処理を入力します。

異動処理

異動なし 氏名/住所 所在/地番 地積/地目 滅失 分/合筆 その他 ユーザー定義

表示内容 (原因及びその日付)

氏名錯誤

表示設定

木田テル : 登記氏名候補

木田テル

木田テル

<新規入力>

適用 OK キャンセル

5

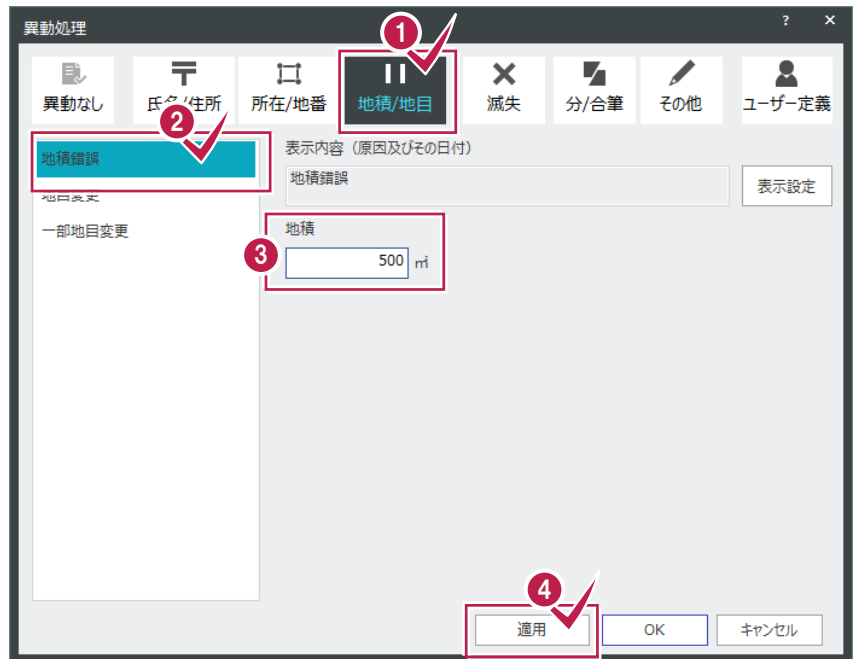
カテゴリー	異動処理	異動内容・操作	表示内容
異動なし	異動なし	—	異動なし
氏名／住所	氏名錯誤（※）	対象者に対して、登記氏名候補を選択	氏名錯誤
	氏名変更（※）	異動年月日を必要に応じて設定	異動年月日＋氏名変更
	所管換（※）	対象者に対して、登記氏名候補を選択	異動年月日＋所管換
	住所錯誤（※）	対象者に対して、登記住所候補を選択	住所錯誤
	住所移転（※）	異動年月日を必要に応じて設定 対象者に対して、登記住所候補を選択 【表示】チェックボックス 住所変更を省略し、一覧の住所セルは空欄にする	異動年月日＋住居移転
	住居表示実施（※）	異動年月日を必要に応じて設定 対象者に対して、登記住所候補を選択	異動年月日＋住居表示実施
	※新規入力の場合、候補に追加される 共有者グループが設定されている場合、対象者は複数人		
所在／地番	所在変更	異動年月日を設定 所在を選択	異動年月日＋所在変更
	～と地番変更	新規地番名入力	「新規地番名」と地番変更
地積／地目	地積錯誤	地積入力 （地目が宅地、鉱泉地の場合、小数2桁）	地積錯誤
	地目変更	異動年月日を設定 地目を選択	異動年月日＋地目変更
	一部地目変更	異動年月日を設定	異動年月日＋一部地目変更
滅失	滅失	文字列の入力	滅失＋文字列
	一部滅失		一部滅失＋文字列
分／合筆	～に合筆 （※1）（※2）	地番を選択（所有者、字、地目が 同じ地番） 地積、地番名の入力	選択筆：「地番」に合筆 対象筆：「地番」を合筆
	～を合筆 （※3）		選択筆：「地番」を合筆 対象筆：「地番」に合筆
	～の一部を合筆	地番を選択（所有者、字、地目 が同じ地番） 地積の入力	選択筆：「地番」の一部を合筆 対象筆：「地番」に一部を合筆
	～に一部合筆		選択筆：「地番」に一部を合筆 対象筆：「地番」の一部を合筆
	～に分筆 （※4）	分筆数を入力 地番、地目、地積を設定	選択筆：「地番」に分筆 対象筆：「地番」から分筆
※1：地積の初期値は、地番選択時に元筆との地積合計が自動入力。 ※2：合筆元に「～に一部合筆」の異動処理を持っている場合、合筆先の異動処理は「～の一部を合筆」となる。			

	※3：地積の初期値に、筆追加・削除時に元筆との地積合計が自動入力。 ※4：調査後のみの筆のときは、分筆不可能。		
その他	不存在（錯誤）	文字列の入力	不存在（錯誤） + 文字列
	不存在（～と重複）	地番選択	不存在（地番と重複）
	～との筆界未定（任意文字）	文字列の入力	文字列 + との筆界未定
	～との筆界未定	地番を選択	「地番」との筆界未定
	別紙のとおり	文字列の入力	別紙のとおり + 文字列
	任意文字		文字列
	海没	異動年月日	異動年月日 + 海没
	一部海没	異動年月日 地積の入力	異動年月日 + 一部海没
	現地確認不能	現況地目 現地の状況	現地確認不能（現況地目-現地の状況）
	原因不明（未登録） （※調査後筆のみ存在する場合）	文字列入力	原因不明（未登録） + 文字列
	公有水面埋立 （※調査後筆のみ存在する場合）	異動年月日	異動年月日 + 公有水面埋立
ユーザー定義	任意の異動処理名	異動年月日 文字列の入力	異動年月日 + 文字列 + 異動処理名

15-2 地積錯誤

地積錯誤の場合の操作を説明します。

- ① [地積/地目] をクリックします。
- ② [地積錯誤] をクリックします。
- ③ 正しい地積を入力します。
- ④ [適用] をクリックします。



調査前 調査後 帳票 閲覧

15 / 82

地籍調査前の土地の表示						地籍調査後の土地の表示					
所在	地番名	地目	地積 m ²	登記住所	登記氏名	所在	地番名	地目	地積 m ²	登記住所	登記氏名
本郷字磯部	516-2	1: 田	600	福井市城西町一丁目29番地1	黒山悠作 外5名						
本郷字磯部	516-3	19: 公衆用道路	1.30		福井県福井市						
本郷字磯部	517-1	2: 畑	439	福井市森田町78番地2	木田テル	本郷字磯部	517-1	2: 畑	500	福井市森田町78番地2	木田テル
本郷字磯部	517-2	3: 宅地	437.44	福井市新田町本郷字磯部917番地2	新庄仁						
本郷字磯部	517-3	2: 畑	293	福井市大山谷町本堂字小川71番地	星野保 外2名						
本郷字磯部	519-1	2: 畑	715	福井市新郷字磯部地							
本郷字磯部	519-2	19: 公衆用道	1.22								

異動処理

変更した地積が赤色で表示されます。

追加 編集 削除 適用 OK キャンセル

15-3 地目変更

地目変更の場合の操作を説明します。

- 1 [地積/地目] をクリックします。
- 2 [地目変更] をクリックします。
- 3 変更する地目を選択します。
- 4 [適用] をクリックします。

異動処理

異動なし 氏名/住所 所在/地番 **地積/地目** 滅失 分/合筆 その他 ユーザー定義

地積錯誤

地目変更

一部地目変更

表示内容 (原因及びその日付)

地目変更

表示設定

異動年月日

令和 年 月 日 今日の日付

年月日不詳時の表記 月日を記載しない

地目

3: 宅地

地積

500.00 m

適用 OK キャンセル

調査前 調査後 帳票 閲覧

15 / 82

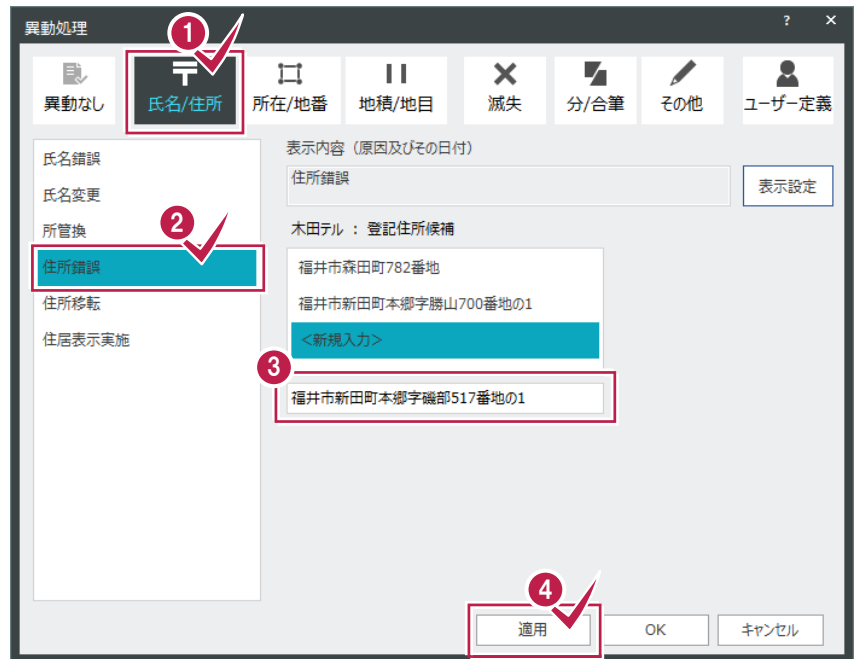
地籍調査前の土地の表示						地籍調査後の				
所在	地番名	地目	地積 m	登記住所	登記氏名	所在	地番名	地目	地積 m	登記住所
本郷字磯部	516-2	1: 田	600	福井市城西町一丁目29番地1	黒山悠作 外5名					
本郷字磯部	516-3	19: 公衆用道路	1.30		福井県福井市					
本郷字磯部	517-1	2: 畑	439	福井市森田町78-2番地	木田テル	本郷字磯部	517-1	3: 宅地	500.00	福井市森田町78-2番地
本郷字磯部	517-2	3: 宅地	437.44	福井市新田町本郷字磯部917番地の2	新庄仁					
本郷字磯部	517-3	2: 畑	702	福井市木山公園	黒野保 外2名					

変更した地目が赤色で表示されます。

15-4 住所錯誤

住所錯誤の場合の操作を説明します。

- ① [氏名/住所] をクリックします。
- ② [住所錯誤] をクリックします。
- ③ 変更する登記住所を入力します。
- ④ [適用] をクリックします。



地籍調査前の土地の表示						地籍調査後の土				
所在	地番名	地目	地積 ㎡	登記住所	登記氏名	所在	地番名	地目	地積 ㎡	登記住所
本郷字磯部	516-2	1: 田	600	福井市城西町一丁目29番地1	黒山悠作 外5名					
本郷字磯部	516-3	19: 公衆用道路	1.30		福井県福井市					
本郷字磯部	517-1	2: 畑	439	福井市森田町782番地	木田テル	本郷字磯部	517-1	3: 宅地	500.0	福井市新田町本郷字磯部517番地の1
本郷字磯部	517-2	3: 宅地	437.44	福井市新田町本郷字磯部917番地の2	新庄仁					
本郷字磯部	517-3	2: 畑	293	福井市大山谷町本堂字小川71番地	星野保 外2名					
本郷字磯部	519-1	2: 畑	715	福井市新田町本郷字磯部921番地	鈴木一郎					
本郷字磯部	519-2	19: 公衆用道路	1.22		福井県福井市					

変更した登記住所が赤色で表示されます。

15-5 異動事由の順番の変更

異動事由の順番を変更します。

- ① 異動事由の順番を変更する筆を選択します。
- ② [編集] をクリックします。

所在	地番名	地目	地積 ㎡	登記住所	登記氏名
本郷字磯部	516-2	1: 田	600	福井市城西町一丁目29番地1	黒山悠作 外5名
本郷字磯部	516-3	19: 公衆用 道路	1.30		福井県福井市
本郷字磯部	517-1	2: 畑	439	福井市森田町782番地	木田テル
本郷字磯部	517-2	3: 宅地	437.44	福井市新田町本郷字磯部917番地の2	新庄仁
本郷字磯部	517-3	2: 畑	293	福井市大山谷町本堂字小川71番地	星野保 外2名
本郷字磯部	519-1	2: 畑	715	福井市新田町本郷字磯部921番地	鈴木一郎
本郷字磯部	519-2	19: 公衆用 道路	1.22		福井県福井市
本郷字磯部	520-1	2: 畑	908	福井市本丸町片野字大安寺921番地	鈴木一郎
本郷字磯部	520-2	19: 公衆用 道路	3.92		福井県福井市

全土地の異動なし登録 | 異動なし | 異動処理 | 編集

福井 花子 [編集者]

- ③ 異動事由の順番を変更します。
- ④ 変更を終了したら [OK] をクリックします。

異動処理編集

異動処理リストでチェックを付けた項目を、帳票に表示します。

表示内容 (原因及びその日付)

- 地積錯誤
- 地目変更
- 住所錯誤

訂正

▲上へ

▼下へ

OK キャンセル

地籍調査前の土地の表示						地籍調査後の土地の表示					
所在	地番名	地目	地積 ㎡	登記住所	登記氏名	所在	地番名	地目	地積 ㎡	登記住所	登記氏名
本郷字磯部	516-2	1: 田	600	福井市城西町一丁目29番地1	黒山悠作 外5名						
本郷字磯部	516-3	19: 公衆用 道路	1.30		福井県福井市						
本郷字磯部	517-1	2: 畑	439	福井市森田町782番地	木田テル	本郷字磯部	517-1	2: 畑	439	福井市新田町本郷字磯部517番地の1	地積錯誤 地目変更 住所錯誤
本郷字磯部	517-2	3: 宅地	437.44	福井市新田町本郷字磯部917番地の2	新庄仁						
本郷字磯部	517-3	2: 畑	293	福井市大山谷町本堂字小川71番地	星野保 外2名						
本郷字磯部	519-1	2: 畑	715	福井市新田町本郷字磯部921番地	鈴木一郎						
本郷字磯部	519-2	19: 公衆用 道路	1.22		福井県福井市						

表示される事由は3行までです。

15-6 合筆

合筆する操作を説明します。

- 1 合筆する筆を選択します。
- 2 [異動処理] をクリックします。

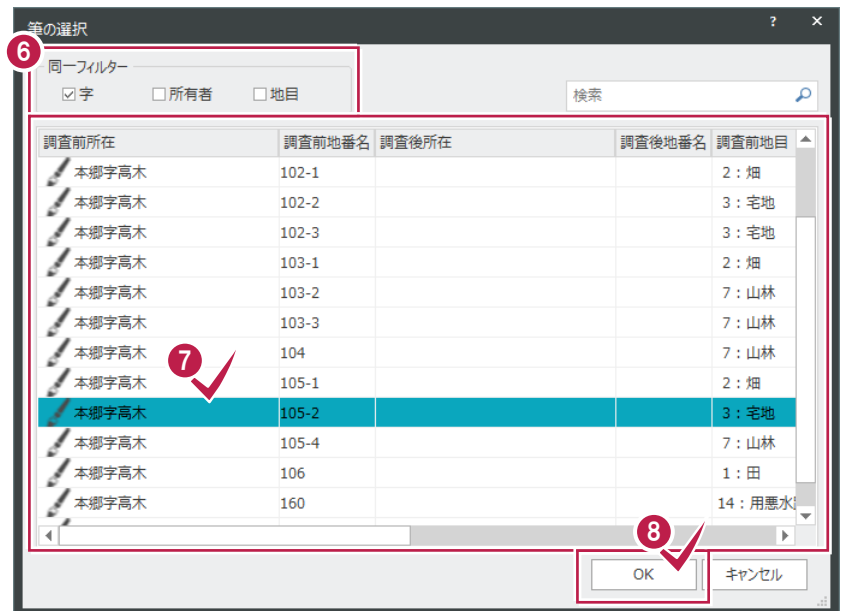
The screenshot shows a software interface for land information. At the top, there are tabs for '調査前' (Before Survey) and '調査後' (After Survey). Below is a search bar and a table titled '地籍調査前の土地の表示' (Display of Land Before Land Registry Survey). The table has columns for '所在' (Location), '地番名' (Parcel Name), '地目' (Land Use), '地積 m²' (Area), '登記住所' (Registered Address), and '登記氏名' (Registered Name). One row is highlighted with a red box and a circled '1'. Below the table is a toolbar with buttons for '全土地の異動なし登録' (Register No Move for All Land), '異動なし' (No Move), '異動処理' (Move/Process), and '編' (Edit). The '異動処理' button is highlighted with a red box and a circled '2'. At the bottom, there is a user profile for '福井 花子 [編集者]' and a system status bar.

所在	地番名	地目	地積 m ²	登記住所	登記氏名
本郷字高木	104	7：山林	800	的場市趣町天井字東寺5番地の5	王陵肇
本郷字高木	105-1	2：畑	500	福井市東木田町二丁目29番地の16	鴻上晋三
本郷字高木	105-2	3：宅地	150...	福井市新田町本郷字高木500番地の2	横島昇二
本郷字高木	105-3	9：原野	500	福井市新田町本郷字高木500番地の2	横島昇二
本郷字高木	105-4	7：山林	300	福井市上帯町止忍守子八川11番地の3	横山二郎
本郷字高木	106	1：田	300	福井市越前町安田字上野50番地の1	田中彰造

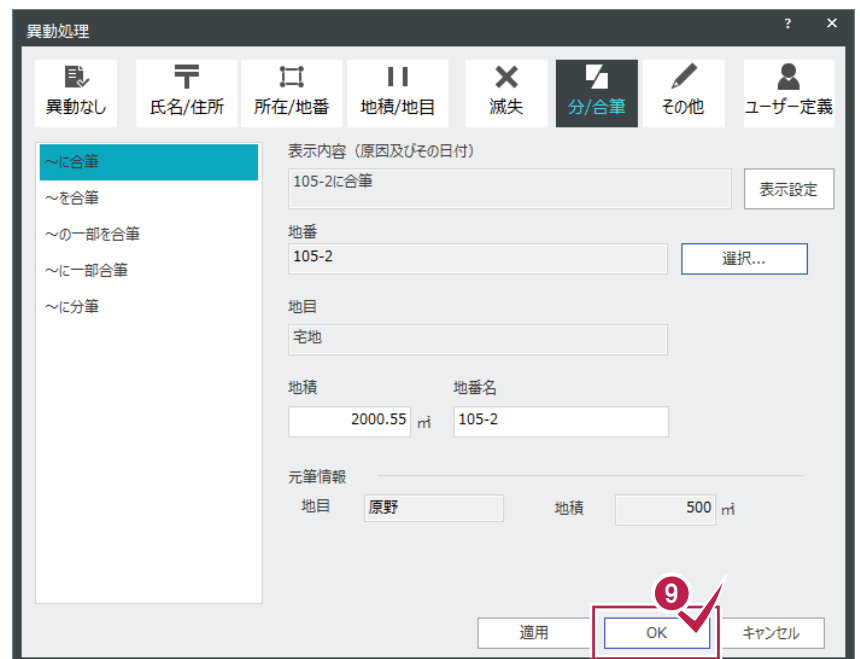
- 4 [～に合筆] をクリックします。
- 5 [選択] をクリックします。

The screenshot shows a dialog box titled '異動処理' (Move/Process). It has a toolbar with icons for '異動なし' (No Move), '氏名/住所' (Name/Address), '所在/地番' (Location/Parcel Name), '地積/地目' (Area/Land Use), '滅失' (Cancellation), '分/合筆' (Split/Merge), 'その他' (Other), and 'ユーザー定義' (User Defined). The '分/合筆' icon is active. Below the toolbar is a list of options: '～に合筆' (Merge to), '～を合筆' (Merge from), '～の一部を合筆' (Merge part of), '～に一部合筆' (Merge part to), and '～に分筆' (Split to). The '～に合筆' option is highlighted with a red box and a circled '4'. To the right, there is a '表示内容 (原因及びその日付)' (Display Content (Cause and Date)) section with a 'に合筆' (Merge to) field and a '表示設定' (Display Settings) button. Below that is a '地番' (Parcel Name) field with a '選択...' (Select...) button highlighted with a red box and a circled '5'. Further down are fields for '地目' (Land Use) and '地積' (Area). The '地目' field contains '原野' (Field) and the '地積' field contains '500 m²'. At the bottom are '適用' (Apply), 'OK', and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

- ⑥ ここでは、同一フィルターの [所有者] [地目] のチェックを OFF にします。
- ⑦ 合筆元の筆を選択します。
- ⑧ [OK] をクリックします。



- ⑨ [OK] をクリックします。



地籍調査前の土地の表示					地籍調査後の土地の表示							
所在	地番名	地目	地積 m ²	登記住所	所在	地番名	地目	地積 m ²	登記住所	登記氏名	原因及びその日付	地...
本郷字高木	104	7 : 山林	800	的場市麴町天井字東寺5番地の5								
本郷字高木	105-1	2 : 畑	500	福井市東木田町二丁目29番地の16								
本郷字高木	105-2	3 : 宅地	15...	福井市新田町本郷字高木500番地の2	本郷字高木	105-2	3 : 宅地	2000.00	福井市新田町本郷字高木500番地の2	横島昇二	105-3を合筆	
本郷字高木	105-3	9 : 原野	500	福井市新田町本郷字高木500番地の2	本郷字高木	105-3	3 : 宅地	500.00	福井市新田町本郷字高木500番地の2	横島昇二	105-2に合筆 地目変更	
本郷字高木	105-4	7 : 山林	300	福井市上馬町正念寺字大川11番地の3								

合筆する筆が削除されて地積が合算されます。
合筆できない場合は、エラーメッセージが表示されます。

15-7 分筆、一部地目変更

分筆、一部地目変更の操作を説明します。

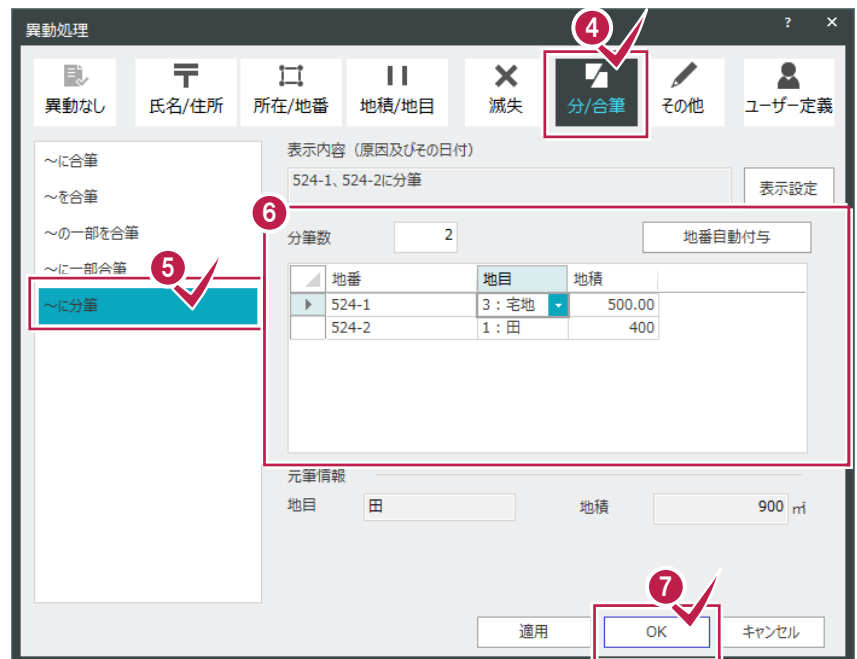
- 1 分筆する筆を選択します。
- 2 [異動処理] をクリックします。



- 3 確認のメッセージが表示されますので [はい] をクリックします。



- 4 [分/合筆] をクリックします。
- 5 [～に分筆] をクリックします。
- 6 分筆数を入力して、地番、地目、地積を設定します。
- 7 設定を終了したら [OK] をクリックします。



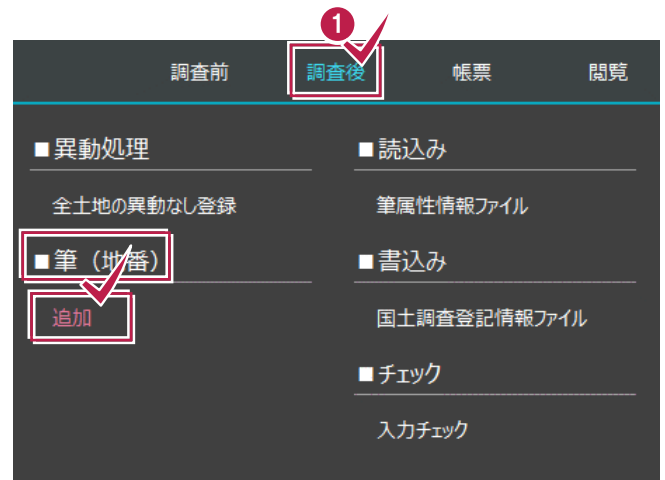
地番が分筆されます。

本郷字磯部	524	1: 田	...	福井市西江守町堤下字中川23番地	加藤功一	本郷字磯部	524-1	3: 宅地	500.00	福井市西江守町堤下字中川23番地	加藤功一	524-1、524-2に分筆
本郷字磯部	524	1: 田	...	福井市西江守町堤下字中川23番地	加藤功一	本郷字磯部	524-2	1: 田	400	福井市西江守町堤下字中川23番地	加藤功一	524から分筆

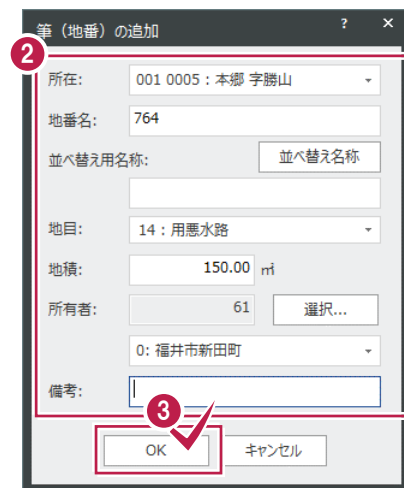
15-8 表示登記

表示登記の操作を説明します。

- ① [調査後] - [■筆（地番）] - [追加] をクリックします。



- ② 所在、地番名、地目、地積、所有者などを入力します。
- ③ 入力を終了したら [OK] をクリックします。



- ④ 確認のメッセージが表示されますので [OK] をクリックします。



15-9 全土地の異動なし登録

異動処理が行われていない筆（地番）をすべて「異動なし」で登録します。

- ① [調査後] をクリックします。
- ② [全土地の異動なし登録] をクリックします。

調査前 調査後 帳票

1 / 82

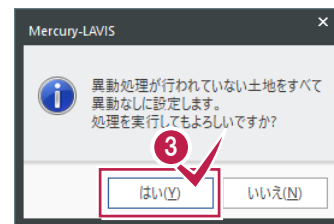
地籍調査前の土地の表示

所在	地番名	地目	地積 m ²	登記住所	登記氏名	所在	地番名	地目	地積 m ²	登
本郷字磯部	513-1	2:畑	33	福井市新田町本郷字磯部513番地	只野政吉					
本郷字磯部	514-1	2:畑	362	福井市新田町本郷字磯部514番地の	芹沢正司					
本郷字磯部	514-2	2:畑	1562	福井市新田町本郷字磯部514番地の	芹沢正司					
本郷字磯部	514-3	3:宅地	662.54	福井市新田町本郷字磯部514番地	芹沢正司					
本郷字磯部	514-4	2:畑	374	福井市新田町本郷字磯部514番地の	渡邊小平治					
本郷字磯部	515	1:田	1798	福井市新田町本郷字磯部515番地の	最上泰三					

全土地の異動なし登録 異動なし 異動処理 編集

福井 太郎 [管理者] Mercury-LAVIS - A地区 -

- ③ 確認のメッセージが表示されますので [はい] をクリックします。



- ④ 処理完了のメッセージが表示されますので [OK] をクリックします。



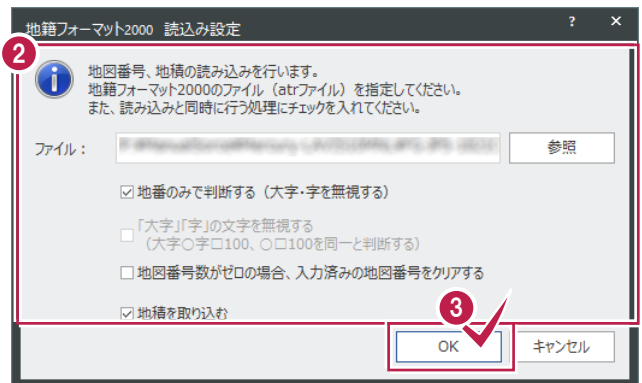
15-10 地図番号と地積の取込み

調査後に地図番号と地積を取り込む操作を説明します。

- 1 [調査後] - [■読み込み] - [筆属性情報ファイル] をクリックします。

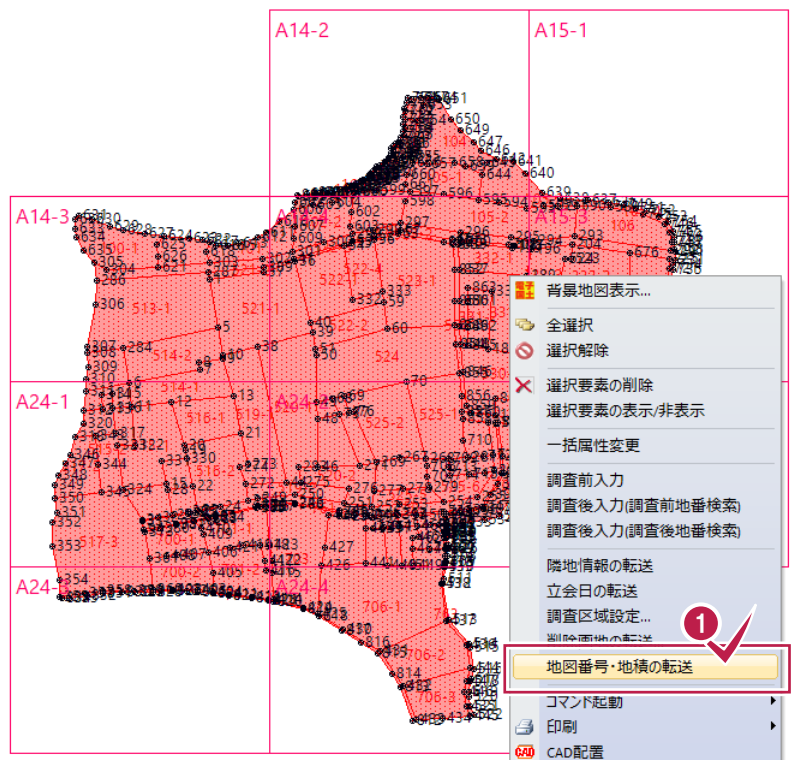


- 2 地籍フォーマット 2000（筆属性情報）ファイルを指定して、取り込み条件を設定します。
- 3 設定を終了したら [OK] をクリックします。



Mercury-Evolutoと連携する場合は、Mercury-Evolutoで設定されている地図番号(市区町村略称+図郭名)と地積(計算条件の[地積] - [地籍フォーマット2000]の設定に従う)をMercury-LAVISに転送します。

- 1 Mercury-Evolutoで地図番号と地積取り込む筆を選択し、右クリックして[地図番号・地積の転送]をクリックします。地図番号と地積がMercury-LAVISに転送されます。



15-11 国土調査登記情報ファイルの出力

国土調査登記情報ファイル（テキスト形式）を出力します。

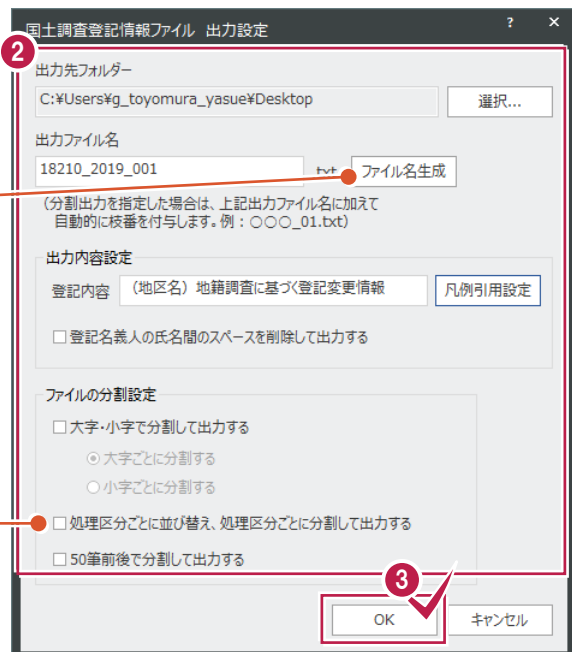
- 1 [調査後] - [■書込み] - [国土調査登記情報ファイル] をクリックします。



- 2 出力ファイル名、出力条件などを設定します

[ファイル名生成] をクリックすると、「市区町村コード」+「作成年度」+「作業番号」でファイル名を生成します。

「処理区分」とは地籍フォーマット2000内に記述がある「キー変」「新設」「分割」「合併」「閉鎖」「その他」のことです。
「キー変」：所在変更、～と地番変更
「新設」：原因不明（未登記）、公有水面埋立、表示登記
「分割」：～に分筆、～から分筆
「合併」：～に合筆、～を合筆、～の一部を合筆、～に一部合筆
「閉鎖」：不存在（錯誤）、滅失、海没、不存在（～と重複）
「その他」：上記以外



- 3 設定を終了したら [OK] をクリックします。

- 4 確認のメッセージが表示されますので [OK] をクリックします。



15-12 地籍簿の作成

調査前、調査後の地籍簿を作成します。

- ① [帳票] をクリックします。
- ② 「E 工程」-「E6：標札等の設置」-「地籍簿」をクリックします。
- ③ [調査前] をクリックします。

The screenshot shows the Mercury-LAVIS software interface. The top navigation bar has '帳票' (Reports) selected. The left sidebar has '地籍簿' (Land Register) highlighted. The main area displays a table of land parcels with columns for '調査区域' (Survey Area), '所在' (Location), '地番名' (Parcel No.), '地目' (Land Use), '地積' (Area), '登記住所' (Registered Address), '登記氏名' (Registered Name), '隣地' (Adjacent Land), and '立会' (Meeting). The '作成' (Create) button is highlighted with a red box and a checkmark.

- ④ 地籍簿を作成する筆のチェックを ON にします。
- ⑤ 作成する調書のタイプ、帳票タイトル、帳票名、ファイル名、備考を設定します。
- ⑥ [作成] をクリックします。
- ⑦ 確認のメッセージが表示されますので [OK] をクリックします。
- ⑧ Excel が開き、作成された調書が表示されます。
[一覧] タブに登録されます。
作成した調書 (Excel ファイル) は、「データフォルダ¥AreaData¥編集中の地区 Output」フォルダーに保存されます。



The screenshot shows an Excel spreadsheet with the following columns: '字名', '地番', '地目', '地積', '所有者の住所及び氏名又は名称'. The data is organized into two sections: '地籍調査前の土地の表示' (Display of land before survey) and '地籍調査後の土地の表示' (Display of land after survey). The data rows correspond to the parcels listed in the screenshot above.

同様に [調査後] を選択して、調査後の地籍簿を作成します。

16

調査後の閲覧確認

所有者に公開した情報を閲覧したかどうか確認します。

6-1 調査後の閲覧状況入力

調査後データの閲覧状況を入力します。

- 1 [閲覧] をクリックします。
- 2 「調査後」の筆の所有者が一覧表示されますので、閲覧状況を入力する人物を選択します。
- 3 [仮閲覧] [閲覧] [同意] の状態を設定します。チェックを ON にして、日付を設定します。

調査前 調査後 帳票 閲覧

人...	現...	現氏名	現住所	登...	登記氏名	登記住所	租..反..聞..司..
木田テル	福井市森田町782番地	木田テル	福井市森田町782番地				
加藤功一	福井市新田町平塚字高木500番地の2	加藤功一	福井市新田町平塚字高木500番地の2				
加藤功一	福井市西江守町堤下字中川23番地	加藤功一	福井市西江守町堤下字中川23番地				
福井市新田町		福井市新田町					

仮閲覧 令和元年 06月 10日

閲覧 令和元年 06月 10日

同意 未設定

閲覧時メモ

所有する筆一覧

所在	地番名	地目	地積㎡
本郷字磯部	517-1	3: 宅地	500.00
本郷字勝山	700-1	3: 宅地	500.55

福井 花子 [編集者] - Mercury-LAVIS - A地区 - ヘルプ・FAQ検索

選択されている人物が所有している筆の一覧が表示されます。